平成 20 年度国土形成事業調査費

瀬戸内海沿岸地域の広域的な連携による地域の活性化方策検討調査報告書

平成２１年３月

国土交通省近畿地方整備局

目　次

要約編

1 調査の概要 …… 1-1
2 アンケート、ヒアリング調査の実施 …… 2-1
3 クルーズを行う上での現状特性の把握 …… 3-1
4 クルーズ需要のポテンシャルの把握 …… 4-1
5 広域的なクルーズルートの策定 …… 5-1
6 クルーズ振興による広域的な連携方策の検討 …… 6-1
7 クルーズ振興による振興方策の検討・提案 …… 7-1

本　編

1 調査の概要 …… 1-1
1-1 調査の目的 …… 1-1
1-2 調査の対象 …… 1-1
1-3 調査フロー …… 1-2

2 アンケート、ヒアリング調査の実施 …… 2-1
2-1 調査対象と項目 …… 2-1
2-2 調査結果 …… 2-3
2-2-1 港湾管理者 …… 2-3
2-2-2 観光部局 …… 2-8
2-2-3 市町村観光部局 …… 2-9
2-2-4 定期フェリー、遊覧船事業者 …… 2-10

3 クルーズを行う上での現状特性の把握 …… 3-1
3-1 観光資源の把握 …… 3-1
3-1-1 和歌山県の観光資源 …… 3-1
3-1-2 徳島県の観光資源 …… 3-11
3-1-3 兵庫県の観光資源 …… 3-16
3-1-4 岡山県の観光資源 …… 3-19
3-1-5 香川県の観光資源 …… 3-22
3-1-6 体験型観光等の地元発信型観光 …… 3-25
3-2 クルーズ船の実態把握 …… 3-29
3-2-1 外洋クルーズの現状 …… 3-29
3-2-2 遊覧船の現状 …… 3-31
3-2-3 レストラン船の現状 …… 3-34
3-2-2 海の駅の現状 …… 3-35
3-3 クルーズのためのインフラ整備状況 …… 3-36
3-3-1 外洋クルーズの発着インフラ …… 3-36
3-3-2 対象地域における港湾インフラ …… 3-38
3-4 クルーズによる流動状況の把握 …… 3-54
3-4-1 外洋クルーズの交流人口等 …… 3-54
3-4-2 その他の交流人口等 …… 3-55

4 クルーズ需要のポテンシャルの把握 ····· 4-1
4-1 クルーズポテンシャル、クルーズニーズの整理 ····· 4-1
4-1-1 既往資料等からのクルーズポテンシャル、クルーズニーズの整理····· 4-1
4-1-2 旅行会社等からのクルーズポテンシャル等 ····· 4-4
4-1-3 地元のクルーズ観光への取り組み等 ····· 4-5
4-2 クルーズ需要のポテンシャル把握 ····· 4-9
4-2-1 現状の外洋クルーズのポテンシャル評価 ····· 4-9
4-2-2 和歌山県、徳島県のクルーズ需要のポテンシャル評価····· 4-11

5 広域的なクルーズルートの策定 ····· 5-1
5-1 クルーズルート等の検討 ····· 5-1
5-1-1 クルーズルート設定の考え方 ····· 5-1
5-1-2 対象港湾の抽出 ····· 5-2
5-1-3 対象港湾のポテンシャル評価 ····· 5-4
5-1-4 瀬戸内海、紀南地域の観光ニーズ ····· 5-5
5-1-5 クルーズテーマ ····· 5-6
5-1-6 クルーズルート検討の条件 ····· 5-7
5-2 クルーズルートの提案 ····· 5-8
5-2-1 クルーズルートの提案 ····· 5-8
5-2-2 オプションツアー ····· 5-27
5-3 クルーズの実現に向けて ····· 5-30

6 クルーズ振興による広域的な連携方策の検討 ····· 6-1
6-1 課題の整理 ····· 6-1
6-2 クルーズ振興による広域的な連携方策の策定 ····· 6-7

7 クルーズ振興による振興方策の検討・提案 ····· 7-1
7-1 クルーズ観光の活性化のための方策 ····· 7-1
7-2 受入・推進組織（協議会）の設立 ····· 7-2
7-3 地域住民等の交流機会の増加 ····· 7-3
7-4 施設整備の実施 ····· 7-4
7-5 広域連携に向けて ····· 7-5

資料編

資料１　アンケート、ヒアリング調査結果現地踏査結果 ····· 資料- 1
資料２　現地踏査結果 ····· 資料-116
資料３　対象港湾の現状 ····· 資料-129

要　　約　　編

1.調査概要

1-1 調査目的

クルーズ船が寄港することによって、クルーズ船を出迎えたり見学する地域の人々が集積し、港の賑わいが創出される。また、既往調査等によると１人当たりの外洋クルーズ客の寄港地における消費額は、オプショナルツアー代金等も含めて日本人で約 14 千円、外国人で 8～14 千円との結果もあり、寄港回数の増加を図ることや外洋クルーズ船を誘致することによって入港に係る港費も含めて地域経済に与える影響は大きい。

本調査は、近畿圏においてクルーズ振興による地域の活性化を促進するため、自然・歴史･文化などの地域の魅力やクルーズによる交流人口の推移･観光目的の傾向等を把握し、紀南地域と瀬戸内海沿岸地域、徳島県南部を結ぶ広域的なクルーズルートの導入可能性とその課題を検討するものである。また、今後のクルーズ振興による観光需要の拡大に応じた広域的な港湾連携のあり方、ハード・ソフトの施策検討、新たな地域振興方策の提案を行うものである。

1-2 調査対象

クルーズとは、広義的にはすべての船舶で行われる船旅をさし、ヨットやモーターボートを利用する個人レベルのものから、定期フェリーを利用した旅行、更には大型クルーズ船を利用した世界一周までがその定義に含まれるが、そのなかで一貫しているのは、主体性、受動的に違いがあっても「船旅を楽しむ」要素が必ず含まれていることである。

本調査で対象とするクルーズ船は、外洋クルーズ船（数日（１泊以上）から数ヶ月の船旅をする)、遊覧船・フェリー（数時間から１日程度（宿泊しない）でクルージングを楽しむもの）とする。

・外洋クルーズ船

飛鳥Ⅱ(49,400G/T)

Spirit of Oceanus(4,200G/T)

・遊覧船

遊覧船(ステラマリン 19G/T)

フェリー(フェリーつるぎ 2,604G/T)

図 1-2-1　調査の対象船種

1-3 調査フロー

今回の調査のフローは以下のとおりである。

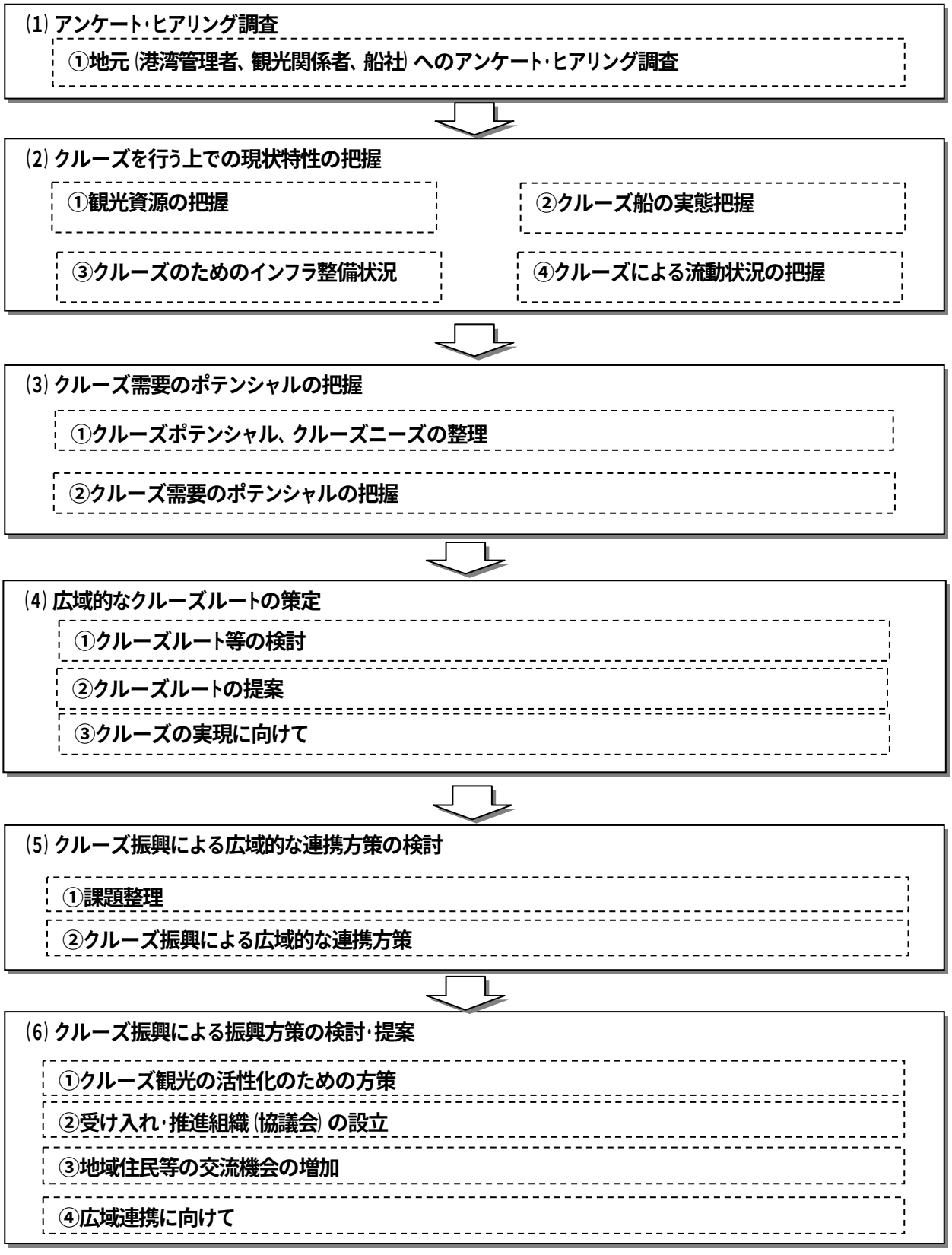


図 1-3-1　本調査の検討フロー

2.アンケート、ヒアリング調査の実施

地域の観光・クルーズの状況把握、観光振興、クルーズ振興への取り組み等を把握し、クルーズ観光のポテンシャル分析の基礎資料とするために、アンケート、ヒアリング調査を実施した。

和歌山県と対岸の徳島県の港湾管理者、観光部局に対してはヒアリングを、瀬戸内海沿岸の港湾管理者にはアンケートを、対象地域市町村の観光部局、定期フェリー・遊覧船事業者に対してはアンケートを行った。

2-1-1 港湾管理者

対象港湾においては邦船、外国船等の外洋クルーズ船の経年的に寄港しており、徳島県の徳島小松島港、香川県の高松港では小型船を利用したクルーズ観光も実施されている。また和歌山県と対岸の徳島県において、広域（周辺府県）と連携したクルーズ観光の実績や具体的な検討したことはない。

2-1-2 観光部局

和歌山県と対岸の徳島県では、地元発信型の体験観光を積極的に実施している。また過去に広域的なクルーズ観光を検討した実績はない。

2-1-3 市町村観光部局

対象地域である和歌山県と対岸の徳島県並びに連携等を想定する兵庫県、岡山県、香川県の沿岸市町村では、体験型観光を積極的に実施している。

また、クルーズ観光については和歌山県那智勝浦町、徳島県の鳴門市、岡山県玉野市、香川県高松市で検討、実施している。

2-1-4 定期フェリー、遊覧船事業者

和歌山県と対岸の徳島県及び瀬戸内海東部においてフェリー、遊覧船を運航している船社からは、新規のクルーズ観光への取り組みは難しいとの回答が多かった。

3.クルーズを行う上での現状特性の把握

3-1 観光資源の把握

3-1-1 和歌山県の観光資源

和歌山県の沿岸部における代表的な観光資源を、「ＪＴＢの新日本ガイド（観光資源の５段階評価付き）（ＪＴＢ日本交通公社）」等を基に整理した。

（注：現在公表されているのは特Ａ級のみであるので、1991 年に発行された「ＪＴＢの新日本ガイド」を用い、検証として地元観光部局のアンケートを参照した）

観光資源は、(1)和歌山市～海南市周辺、(2)有田市～白浜町周辺、(3)田辺市～新宮市周辺の３カ所に分けて整理した。

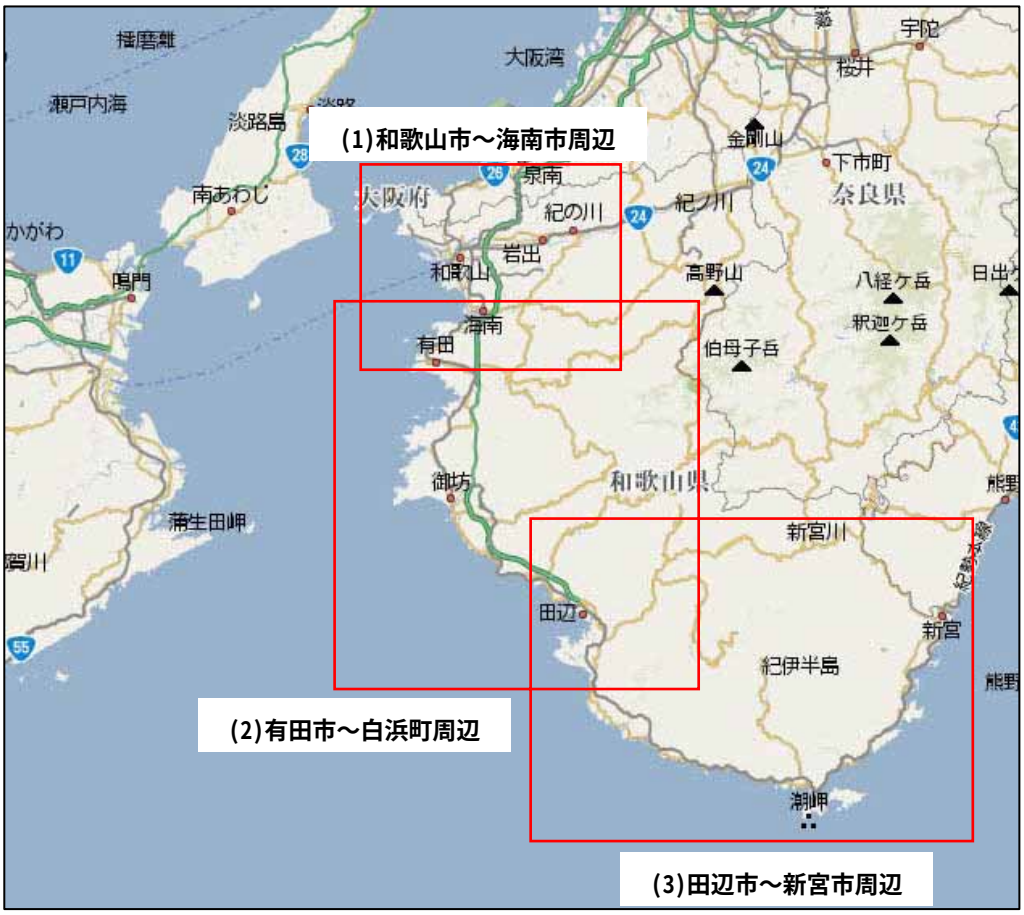


図 3-1-1　観光資源の整理の区分図

和歌山市～海南市周辺には特Ａ級が高野山１カ所、Ａ級が根来寺等３カ所となっている。

市町村名	特Ａ級	Ａ級	Ｂ級		地元推薦	入込客観光客
高野町	高野山					1,247,660
岩出市		①根来寺				1,061,137
紀美野町			②野上八幡神社			
和歌山市		③紀伊風土記の丘	④和歌山城跡	⑤東照宮		5,038,002
			⑥天満群	⑦養翠園		
			⑧日前宮	⑨友ガ島		
			⑩紀三井寺			
海南市		⑪マリーナシティー	⑫長保寺			863,494

注１：特Ａ級⇒国際的に優れた物件　　Ａ級⇒全国的に優れた物件
Ｂ級⇒関西等地方レベルで優れた物件
資料　ＪＴＢの新日本ガイド（観光資源の５段階評価付き）（ＪＴＢ日本交通公社）を基に設定
注２：「地元推薦」については地元観光部局アンケート結果より
注３：入込観光客は平成18年の宿泊、日帰りの合計
資料　和歌山県

図 3-1-2　和歌山市～海南市周辺の観光資源

有田市～白浜町周辺には白浜温泉、アドベンチャーワールドのＡ級が２カ所となっている。

市町村名	特Ａ級	Ａ級	Ｂ級	地元推薦	入込客観光客
有田市			①浄妙寺　②須佐神社	熊野古道	326,951
湯浅町			③勝楽寺		35,409
有田川町			④吉祥寺薬師堂		785,070
広川町			⑤広八幡神社	稲むらの火の館	156,309
由良町			⑥興国寺		375,210
日高町			⑦道成寺	熊野古道	292,030
御坊市				日高エネルギーパーク	210,984
みなべ町			⑧南部梅林	うめ振興館	843,396
田辺市			⑨石神梅林		961,032
白浜市		⑩白浜温泉	⑪千畳敷		3,336,622
		⑬アドベンチャーワールド	⑫白浜エネルギーランド		

注１：特Ａ級⇒国際的に優れた物件　　Ａ級⇒全国的に優れた物件
　　Ｂ級⇒関西等地方レベルで優れた物件
　　資料　ＪＴＢの新日本ガイド（観光資源の５段階評価付き）（ＪＴＢ日本交通公社）を基に設定
注２：「地元推薦」については地元観光部局アンケート結果より
注３：入込観光客は平成18年の宿泊、日帰りの合計
　　資料　和歌山県

図 3-1-3　有田市～白浜町周辺の観光資源

田辺市～新宮市周辺には特Ａ級が那智の滝、瀞狭の２カ所、熊野那智大社等Ａ級３カ所となっている。

市町村名	特Ａ級	Ａ級	Ｂ級		地元推薦	入込客観光客
田辺市			①湯ノ峰温泉・川湯温泉			961,032
			②熊野本宮大社			
			③熊野古道			
串本町		④橋杭岩	⑤串本海中公園			1,247,635
			⑥潮岬	⑦大島		
			⑧鷹ノ巣	⑨海金剛		
古座川町			⑩一枚岩			129,588
大地町					くじら博物館	248,912
					燈明岬	
那智勝浦町	⑪那智の滝	⑫熊野那智大社	⑭紀の松島	⑮那智山		1,799,079
		⑬勝浦温泉	⑯飛瀧神社	⑰青岸渡寺		
新宮市	⑱瀞狭		⑲熊野速玉大社			1,053,349
			⑳神倉神社			

注１：特Ａ級⇒国際的に優れた物件　　Ａ級⇒全国的に優れた物件
　　Ｂ級⇒関西等地方レベルで優れた物件
　　資料　ＪＴＢの新日本ガイド（観光資源の５段階評価付き）（ＪＴＢ日本交通公社）を基に設定
注２：「地元推薦」については地元観光部局アンケート結果より
注３：入込観光客は平成18年の宿泊、日帰りの合計
　　資料　和歌山県

図 3-1-4　田辺市～新宮市周辺の観光資源

3-1-2 徳島県の観光資源

徳島県には特Ａが鳴門海峡の１カ所、Ａ級が大鳴門橋等４カ所となっている。

市町村名	特Ａ級	Ａ級	Ｂ級	地元推薦	入込客観光客
鳴門市	①鳴門海峡	②鳴門公園		⑧大塚国際美術館	5,462,000
		③大鳴門橋		⑨ドイツ館	
				⑩大谷焼の里	
				⑪一・二番札所	
阿波町		④阿波の土柱			
徳島市		阿波踊り		阿波踊り館	3,168,000
阿南市			⑤太龍寺		1,849,000
美波市			⑥薬王寺　⑦千羽海崖		
海陽町				海南文化村	

注１：特Ａ級⇒国際的に優れた物件　　Ａ級⇒全国的に優れた物件
Ｂ級⇒関西等地方レベルで優れた物件
資料　ＪＴＢの新日本ガイド（観光資源の５段階評価付き）（ＪＴＢ日本交通公社）を基に設定
注２：「地元推薦」については地元観光部局アンケート結果より
注３：入込観光客は平成18年の宿泊、日帰りの合計
資料　徳島県

図 3-1-5　徳島県の観光資源

3-1-3 兵庫県の観光資源

兵庫県には特Ａ級が姫路城の１カ所、明石海峡大橋等Ａ級４カ所となっている。

市町村名	特Ａ級	Ａ級	Ｂ級	地元推薦	入込客観光客
明石市		①明石海峡大橋	②明石城跡		5,238
加古川市			③鶴林寺	⑮日岡神社	3,418
姫路市	④姫路城	⑤円教寺	⑥手柄山中央公園		8,597
			⑦姫路セントラルパーク		
たつの市			⑧光明寺	⑯龍野城	2,225
洲本市		⑨淡路島	⑩成ガ島	⑰赤レンガ	1,941
			⑪五色浜		
南あわじ市		⑫鳴門岬	⑬灘黒岩水仙峡	⑱ジョイポート	3,633
			⑭慶野松原		

注１：特Ａ級⇒国際的に優れた物件　　Ａ級⇒全国的に優れた物件
　　Ｂ級⇒関西等地方レベルで優れた物件
　　資料　ＪＴＢの新日本ガイド（観光資源の５段階評価付き）（ＪＴＢ日本交通公社）を基に設定
注２：「地元推薦」については地元観光部局アンケート結果より
注３：入込観光客は平成19年の宿泊、日帰りの合計
　　資料　兵庫県

図 3-1-6　兵庫県の観光資源

3-1-4 岡山県の観光資源

岡山県には旧閑谷学校等Ａ級が 10 カ所となっている。

市町村名	特Ａ級	Ａ級	Ｂ級	地元推薦	入込客観光客
備前市		①旧閑谷学校	②備前焼窯元伊部	⑯五味の市	782
岡山市		③後楽園	⑧竹下夢二生家	⑰ＲＳＫバラ園	4,446
		④岡山城	⑨林原美術館		
		⑤吉備路	⑩岡山県立博物館		
		⑥吉備路風土記の丘	⑪吉備神社		
		⑦西大寺会陽			
倉敷市		⑫倉敷川河畔美観地区			6,760
		⑬大原美術館			
		⑭倉敷アイビースクエア			
		⑮鷲羽山			

注１：特Ａ級⇒国際的に優れた物件　　Ａ級⇒全国的に優れた物件
　　Ｂ級⇒関西等地方レベルで優れた物件
　　資料 ＪＴＢの新日本ガイド（観光資源の５段階評価付き）（ＪＴＢ日本交通公社）を基に設定
注２：「地元推薦」については地元観光部局アンケート結果より
注３：入込観光客は平成19年の宿泊、日帰りの合計
　　資料 岡山県

図 3-1-7　岡山県の観光資源

3-1-5 香川県の観光資源

香川県には特Ａが金比羅宮の１カ所、栗林公園等Ａ級が６カ所となっている。

市町村名	特Ａ級	Ａ級	Ｂ級	地元推薦	入込客観光客
高松市		①栗林公園	②屋島	⑯男木島、女木島	8,076
			③四国村		
			④国分寺		
坂出市		⑤瀬戸大橋	⑥五色台	⑰妙弥島	4152
			⑦白峰寺		
丸亀市		⑧丸亀城跡	⑨塩飽諸島		
			⑩本島		
善通寺市		⑪善通寺			
琴平町	⑫金比羅宮				3,137
観音寺市			⑬琴弾公園		1,263
土庄町		⑭小豆島			1,073
小豆島町		⑮寒露渓		⑱オリーブの丘	

注１：特Ａ級⇒国際的に優れた物件　　Ａ級⇒全国的に優れた物件
　　Ｂ級⇒関西等地方レベルで優れた物件
　　資料　ＪＴＢの新日本ガイド（観光資源の５段階評価付き）（ＪＴＢ日本交通公社）を基に設定
注２：「地元推薦」については地元観光部局アンケート結果より
注３：入込観光客は平成19年の宿泊、日帰りの合計
　　資料　香川県

図 3-1-8　香川県の観光資源

3-2　クルーズ船の実態把握

3-2-1 外洋クルーズの現状

(1) 邦船

和歌山に寄港する外洋クルーズの邦船（飛鳥Ⅱ、にっぽん丸、ぱしふぃっくびいなす）は新宮港の利用が多く、クルーズのテーマも「熊野世界遺産を訪ねる」で横浜等関東地方からの１～２泊の旅程となっている。

また徳島へは阿波踊りの観覧、参加をテーマとしたクルーズで、併せて門司や横浜の花火観覧がセットになっている。

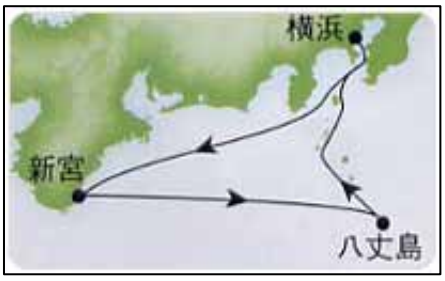


図 3-2-1　新宮寄港のルート

図 3-2-2　徳島小松島寄港のルート

(2) 外国船

対象地域の和歌山県と対岸の徳島県において外国のクルーズ船寄港の実績は近年無い。近畿圏では神戸港・大阪港で発着、寄港する外国クルーズ船がある。

【発着】

【寄港】

図 3-2-3　外国のクルーズ船の神戸港利用の事例

3-2-2 遊覧船の現状

対象地域では６カ所で沿岸地域を周遊している遊覧船がある。

紀の松島と鳴門では定員が 100 名を超える大型の遊覧船で周遊を行っており、串本、白浜では 60～80 名乗りのグラスボートでの海中遊覧である。また、白崎と徳島市内での遊覧は漁船や小型の遊覧船を利用している。

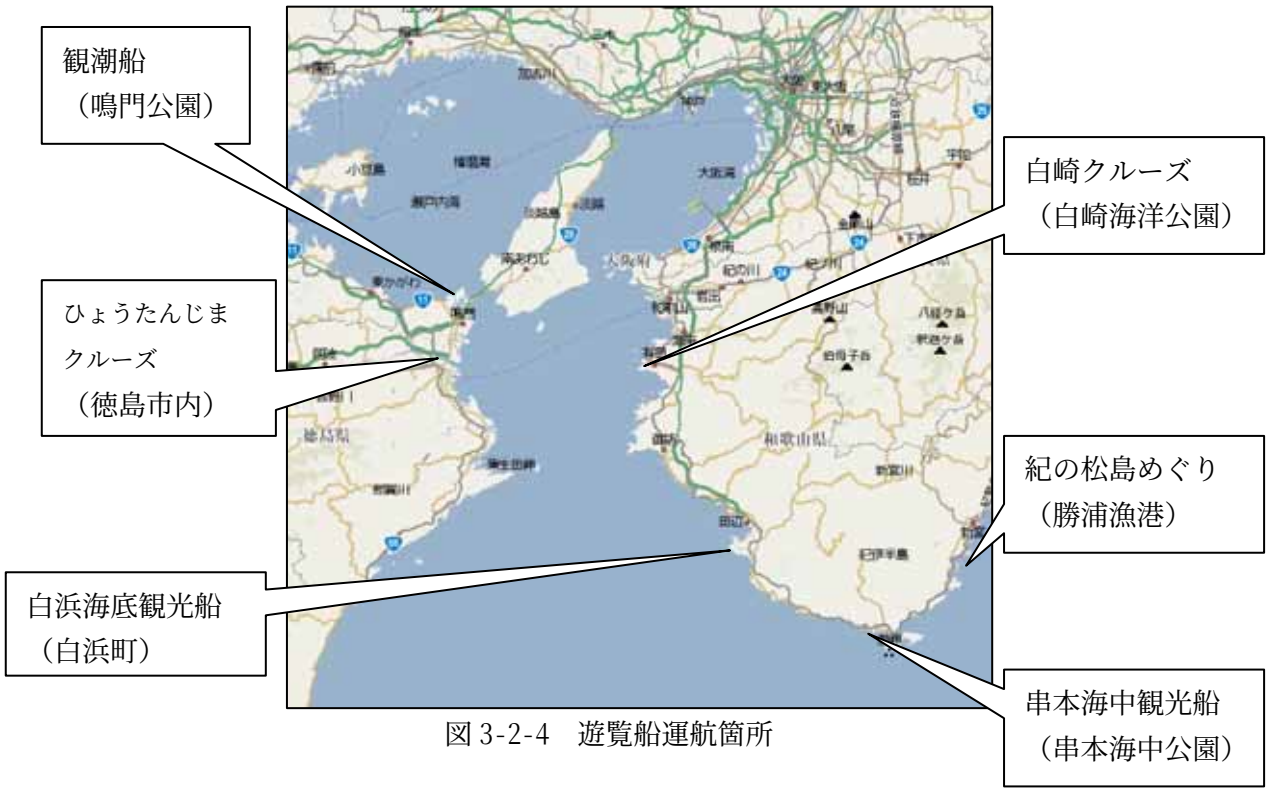


図 3-2-4　遊覧船運航箇所

串本海中観光船

紀の松島めぐり

白浜海底観光船

うすしお汽船㈱

鳴門観光汽船㈱

図 3-2-5　遊覧船

3-2-3 レストラン船の現状

対象地域では神戸港でレストラン船が２社、毎日、３～４便の運行している。

表 3-2-1　レストラン船の概要

船名	ルミナス神戸２	コンチェルト
総トン数	4,778G/T	2,138G/T
定員	1,000名	604名
航路	明石海峡大橋通過	須磨垂水
所要時間	90～140分	60～105分
発着地	神戸港中央突堤 （メリケンパーク）	神戸港高浜岸壁 （ハーバーランド）

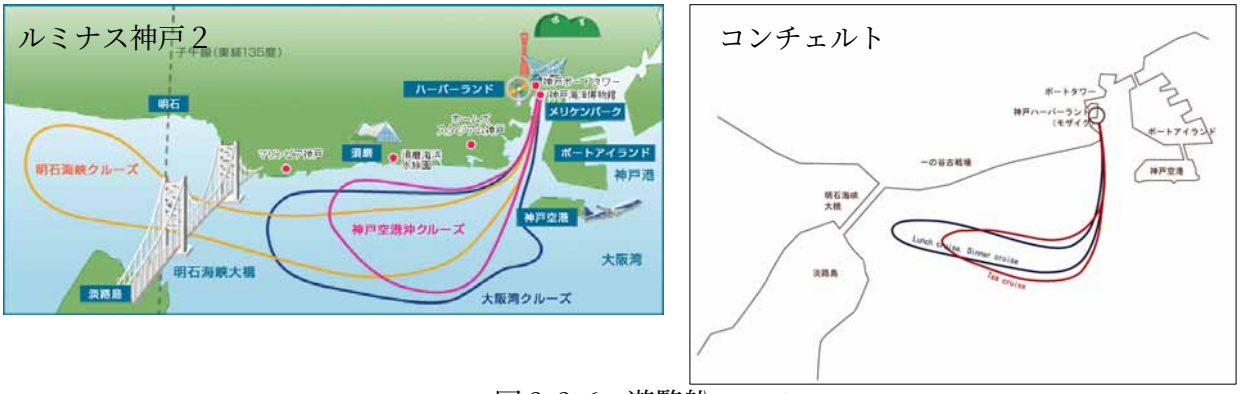


図 3-2-6　遊覧船コース

3-2-4 海の駅

対象地域の海の駅は 30 カ所であり、和歌山には４カ所、徳島には１カ所もない。

図 3-2-7　海の駅位置図

3-3 クルーズのためのインフラ整備状況

3-3-1 外洋クルーズ船の発着港のインフラ

近畿地方で外洋クルーズ船の発着港となっている港湾は、大阪港、神戸港であり、同港の発着インフラ等は以下のとおりである。

表 3-3-1　大阪港、神戸港のクルーズ船発着インフラ（ターミナル）の現状

名　　称		大阪港天保山ハーバービレッジ旅客ターミナル	神戸港 神戸ポートターミナル	神戸港 中突堤旅客ターミナル
概　　要		客船ふ頭の背後に、天保山マーケットプレイス、海遊館等が立地する大阪港のウォーターフロントエリア。対岸のＵＳＪへのシャトルシップも運航されており、賑わい空間として多くの人に利用されている。旅客ターミナルは同エリアの一画にあり、貨物上屋を改良した古い建物。	1970年に神戸大橋と同時に供用した神戸ポートターミナルは、大型クルーズ客船、日中定期国際フェリー等が利用する。水深12mの岸壁を含め計６バースを備え、ターミナルと客船を結ぶボーディングブリッジも３基保有する。	中突堤の先端に位置するホテルの１，２階部分を平成18年に外航客船も利用できる客船専用ターミナルとしてリニューアル。
バース数		２バース（桟橋式） (-10)370m	６バース（桟橋式） (-10～-12)589m､649m	１バース（桟橋式） (-9)286m
施設	旅客ホール	○	○	○
	ＣＩＱスペース	○	○	○
	ﾚｽﾄﾗﾝ・ｼｮｯﾌﾟ	△（ハーバービレッジ）	○	○
	ﾎﾞｰﾃﾞｨﾝｸﾞﾌﾞﾘｯｼﾞ	○	○	○
	駐車場	×(ハーバービレッジ) (バス16台)	320台 (うち大型20台)	130台
	公共交通機関	タクシー・路線バス (最寄り駅まで徒歩5分)	ポートライナー ポートターミナル駅	タクシー・路線バス (最寄り駅まで徒歩9分)
	事業者	大阪市港湾局	神戸市みなと総局	神戸市みなと総局
	管理運営	大阪市港湾局	神戸市みなと総局	神戸市みなと総局
空港までの距離		関西空港45.2km	関西空港72.8km	関西空港73.0km
		伊丹空港25.1km	神戸空港9.0km	神戸空港9.6km

3-3-2 対象地域における港湾インフラ

今回の調査地域におけいて、大型クルーズ船、フェリーが利用できる港湾は「和歌山下津港」「日高港」「新宮港」「徳島小松島港」「橘港」であり、各港のインフラの状況は下表のとおりである。

表 3-3-2　対象地域における大型クルーズ船、フェリーが利用できる港湾インフラ

	港湾名	外洋クルーズ船利用(可能な)施設）			距離(km)		
		係留施設	ターミナル	駐車場	市街地	駅	空港
和歌山県	和歌山下津港	本港 (-12m)240m (-13m)260m	×	ふ頭用地	和歌山市 4.6km	和歌山港駅 1.4km	関西空港 44.4km
	日高港	(-7.5m)130m (-12m)240m	×	ふ頭用地	御坊市 3.9km	御坊駅 6.3km	白浜空港 45.4km
	新宮港	(-7.5m)260m (-12m)220m	×	ふ頭用地	新宮市 6.0km	佐野駅 1.1km	白浜空港 104.0km
徳島県	徳島小松島港	小松島(-9m)150m (-9m)170m(-11m)210m	×	ふ頭用地	小松島市 2.7km	阿波赤石駅 2.5km	徳島空港 22.2km
	橘港	(-5.5m)100m計画100m 計画(-7.5)190m	×	ふ頭用地	阿南市 6.5km	阿波橘駅 2.5km	徳島空港 37.8km

3-4 クルーズによる流動状況の把握

(1) 外洋クルーズ船の寄港回数

対象地域では、新宮港への寄港数が多く、次いで徳島小松島港である。大阪港、神戸港は近畿地方の発着港として邦船、外国船が多く寄港する。

表 3-4-1　港湾別のクルーズ船の寄港回数　（単位：隻）

県名	港名		2003	2004	2005	2006	2007
大阪府	大阪	邦船	20	31	18	18	11
		外国船		9	10	7	10
		計		40	28	25	21
兵庫県	神戸	邦船	64	56	75	68	83
		外国船		11	10	18	17
		計		67	85	86	100
	姫路	邦船	2	0	0	2	0
		外国船	2	4	5	5	2
		計	4	4	5	7	2
	相生	邦船	0	4	1	1	3
岡山県	宇野	邦船	6	2	3	5	9
		外国船	6	6	7	14	14
		計	12	8	10	19	23
	水島	邦船	0	2	2	1	1
和歌山県	和歌山下津	邦船	4	2	2	0	1
	新宮	邦船	3	3	6	12	6
	日高	邦船	0	1	0	0	1
	由良	邦船	1	0	5	0	1
徳島県	小松島	邦船	3	6	3	3	3
香川県	高松	邦船	15	9	3	2	7
		外国船	3	2	5	3	7
		計	18	11	8	5	14
	坂手(小豆島)	邦船	2	1	1	2	1
	丸亀	邦船	1	0	0	0	0

資料：大阪港、神戸港、和歌山下津港、新宮港、日高港は各港湾管理者より、
その他は(社)日本外航客船協会資料より

(2) 遊覧船等の利用状況

アンケートで回答のあった遊覧船船社の利用状況は以下のとおりである。

表 3-4-2　遊覧船等の利用状況　(単位：回、人)

			平成17年 2005	平成18年 2006	平成19年 2007
和歌山県	紀の松島めぐり	運行回数	4,140	4,060	4,110
		運行人数	52,255	61,644	68,712
	串本海中公園	運行回数	2,481	2,502	2,665
		運行人数	28,444	35,169	36,432
徳島県	うずしお汽船	運行回数	2,879	2,875	3,013
		運行人数	40,552	40,094	47,652

資料：各船社より

(3) 近畿地方における入国外国人の状況

関西空港における入国外国人は平成 15 年より増加傾向にあり、平成 19 年には約 165 万人に達した。また、大阪港では韓国、中国航路のフェリーが就航しており、入国外国人は増加傾向で平成 19 年には約 10 万人に達する。一方、神戸港はほぼ横ばいの傾向にあり、平成 19 年には約 8 千人に留まっている。

表 3-4-3　関西空港、大阪港、神戸港の入国外国人の推移　**（単位：人）**

	H13 2001	H14 2002	H15 2003	H16 2004	H17 2005	H18 2006	H19 2007
関西空港	**1,171,931**	**1,154,123**	**1,087,028**	**1,263,176**	**1,339,213**	**1,471,413**	**1,647,188**
大阪港	**4,188**	**19,872**	**39,198**	**45,338**	**47,256**	**58,960**	**97,569**
神戸港	**9,771**	**6,093**	**5,233**	**6,797**	**6,035**	**9,982**	**8,053**

資料：出入国管理統計年報（法務省入国管理局）

4.クルーズ需要のポテンシャルの把握

4-1 クルーズポテンシャル、クルーズニーズの整理

4-1-1 対象地域のクルーズポテンシャル、クルーズニーズ

・ 寄港地は知名度のある観光地、祭りがあること、クルーズ船でないと行けない地域や場所であること等である。
・ 和歌山エリアは、首都圏から２泊３日クルーズの寄港先として立地条件としては最適であり、船でしか行きにくい地域で、熊野古道や梅や桜など地域の魅力も高い。
・ 徳島への寄港は阿波踊りに併せており、邦船社の定番となっている。
・ 瀬戸内海の魅力は「多島美」に代表されるように魅力としては素晴らしいが、ＰＲ出来ていない。
・ 瀬戸内海は日本で最も海象条件に恵まれている。クルーズは揺れるというイメージが多いので瀬戸内海は初めての人にお勧め。
・ 大型船が寄港する港から小型船へ乗移り、各観光地へ港から訪れる「ミニクルーズ」はおもしろい。
・ 日高港と阿南地域へのクルーズは魅力が感じられない。定期航路があるルートでのクルーズは非常に難しい。

4-1-2 旅行会社等からのクルーズポテンシャル等

クルーズを企画する旅行会社等からは、対象地域のクルーズポテンシャルは高いとの評価である。また新規クルーズの実現には初めの費用軽減のための措置が必要であるとの意見であった。

なお、旅行会社等からのポテンシャルやニーズ等は以下のとおりである。

(1) 対象地域のクルーズのポテンシャル等

・ 関東発着のルートの方が集客しやすい。
・ 紀南地域や瀬戸内海地域については、関西からは自動車等の他の交通手段で行けることが可能であるため、クルーズ商品としての集客力は小さいが、首都圏や中部圏などからは可能である。
・ 祭りや花火などのクルーズ商品について、過去に 80～90%の消席が得られた企画は定番化している。
・ 首都圏発着で金曜の夜出港の場合には、北は仙台まで、西は新宮までが最も遠くなる。新宮港の寄港数が多くなっているのは、熊野古道などポテンシャルもあるが、位置にも要因がある。
・ 寄港地（訪問先）としては、船でしか行きにくい場所というのがキーワードとなり、離島でも定期船が就航していないような離島は選定したくなる。
・ 瀬戸内海は、奥が深く（島の数が多く）、様々なクルーズ商品の展開が可能と考えている。
・ 高野山は観光地としてのポテンシャルが非常に高い。和歌山からでも 2 時間程度かかる場所であるが、奥の院など行くだけの価値はある。
・ 湯浅の街並みや醤油醸造所など魅力がある。
・ 瀬戸内海は静穏で暖かいというイメージが定着しており、冬場を除いて通年のクルーズが楽しめる地域である。

(2) 新規クルーズの実現等

・ 新規のクルーズでれば初期投資の軽減を措置しないと、旅行会社が手を挙げるのは難しい。
・ チャーター費用の一部や広告宣伝費用を地元が負担する方法が考えられるが、そのためにはしっかりした組織づくりとクルーズ観光の効果等地元の気運盛り上げが必要である。
・ 寄港の中心となる市町村と連携する数カ所市町村の小さな規模で、お互いの観光振興を目的に始めるのが現実的かもしれない。
・ 対象地（和歌山、徳島、瀬戸内海）は観光地としての魅力は高い地域であるが、関東等からは飛行機、電車で半日の距離なので、これとの競合を念頭にクルーズを考えるべきである。
・ そのためには船旅の利点、食事や船内イベント等を強調する必要がある。

4-1-3 地域のクルーズ観光への取り組み等

兵庫県から和歌山県までの沿岸府県は関西クルーズ振興協議会に、岡山県は中国地方クルーズ振興協議会の会員として、クルーズ観光振興に関し広域的な連携を図っている。

また、神戸港、宇野港、高松港、広島港の４港は瀬戸内海クルーズの振興のため連携して、瀬戸内海クルーズの魅力をＰＲするパンフレット及び各港の観光絵葉書を作成し、ポートセールを行っている。

更に、神戸市と香川県はクルーズ観光振興を目的に実施された「せとうち感動体験クルーズ」に協力している。

表 4-1-1　クルーズ観光の広域的取り組み

	和歌山県	大阪府	大阪市	神戸市	兵庫県	岡山県	香川県	徳島県
寄港地	和歌山 下津港 新宮港 日高港	堺泉北港 阪南港	大阪港	神戸港	姫路港	宇野港 水島港	高松港 坂手港	徳島 小松島港
発着港			大阪港	神戸港				
クルーズ協議会	関西クルーズ振興協議会					中国地方クルーズ振興協議	無し	無し
誘致連携				神戸港		宇野港	高松港	
クルーズ観光の実証実験					せとうち感動体験クルーズ		せとうち感動体験クルーズ	

表4-1-2　地域のクルーズ観光への取り組み等

府県市	クルーズ観光の現状と取り組み	クルーズ観光の可能性等
和歌山県	・外洋クルーズ船については和歌山下津港、日高港、新宮港が利用され、特に新宮港の利用は増えている。 ・観光部局で作成した３港寄港時のオプションツアーの案を持って、船社を訪問した。船社の感触は良好だったが、船社からは旅客のニーズのある半日程度のツアーの提案を求められた。	・小型船、遊覧船を活用するのであれば、マリーナシティや湯浅港の利用が考えられる。 ・クルーズ観光に関して徳島県との連携等を検討したことは無く、また小型船によるクルーズ観光を検討したことも無い。 ・外洋クルーズ船の寄港促進等は今後も実施する。小型のクルーズ船による徳島県との連携は考え難い。
徳島県	・毎年、阿波踊りに期間に邦船３船が徳島小松島港に入港している。 ・鳴門では観潮船が運行している ・市内のひょうたん島周辺の水路をチャーター船等によるクルーズもある。	・和歌山側の港との連携等を含め複数の港をクルーズ船により連絡するクルーズ観光を検討したことは無い。 ・現在、南海フェリー（徳島―和歌山）が運行しており、これと競合するクルーズ観光の検討は難しい。
大阪府	・堺泉北港と阪南港でクルーズ船が利用され、両港ともクルーズ船用の乗降ターミナル等の施設等が未整備、岸壁までの公共交通機関が無い。・	・クルーズ観光の推進には、新たにクルーズ船が着岸可能な岸壁やターミナルの整備が必要となるほか、港と背後地を結ぶ交通手段の確保等の課題がある。また、クルーズ船の利用需要がどのぐらいあるのか不明である。
大阪市	・天保山岸壁、桜島桟橋でクルーズ船が利用している。 ・船客ターミナルが老朽化しており、CIQ の専用施設もないため使い勝手が悪い。また、外観も汚れているためクルーズ船を迎える海の玄関口としては印象があまり良くない。 ・大阪水上バス（株）の運航する観光船「サンタマリア」が毎日、１時間に１本、天保山発着で運航されている。	・大阪港は、客船が寄港する天保山周辺に、日本を代表する水族館である「海遊館」があり、また対岸にはUSJ があるなど、近隣に集客施設が数多く存在している。そのため、寄港地としての魅力は非常に高いものと考える。 ・問題点としては、大阪港が発着地となった場合、天保山にある船客ターミナルが老朽化しており、また、当初から船客ターミナルとして建設されたものではないことから、CIQ のための専用施設もなく使い勝手が悪い事などがあげられる。
兵庫県	・姫路港に平成 19 年は邦船１隻、スピリットオブオセアヌス等外国船が 2 隻利用 ・歓迎式典などを実行する体制が整っていない（県、市、観光協会の連携など）。 ・歓迎式典の行事や記念品など、どのようなものが望ましいのか検討が不十分である。また、予算確保も不十分となっている。・	・観光、交流についての利用計画を検討している。 ・観光資源の豊富な姫路市とも連携した取組を検討している。 ・クルーズ船の誘致に取り組んでいる。
岡山県	・邦船、小型の外国船の利用が多い。 ・飛鳥Ⅱは瀬戸内海における巨大船の夜間航行規制が寄港の支障となっていて、規制緩和を求めている。	・瀬戸内海の多島美や豊富な観光資源のある寄港地など、複数港が連携したクルーズ観光の実現可能性は高いが、船舶が大型化すると、航行規制や係留施設の対応可否などの問題が生ずる。
香川県	・邦船、小型の外国船の利用が多い。 ・大型客船の寄港誘致を目的とした団体（組織）がなく、歓迎行事の予算がない。 ・平成 19 年から民間事業者が小型クルーザー（最大定員 12 名）を使用して、夏季限定で食事付きのサンセットクルーズを実施している。 ・平成 20 年 7 月に神戸経済同友会が実施した「せとうち感動体験クルーズ」の高松港寄港時のオプショナルツアー立案に協力した。	・日本船籍のクルーズ船４隻は乗客定員が 500 名以上と多く、瀬戸内海の複数の港を巡るクルーズを定期的に行うには、採算面から船が大きすぎ、乗客定員が 100 名から 200 名程度のクルーズ船が必要と考える。

4-2 クルーズ需要のポテンシャル把握

4-2-1 現状の外洋クルーズのポテンシャル評価

今回の調査対象地域（紀南地域、岡山及び香川以東の瀬戸内海沿岸地域、徳島県南部）と広島・愛媛以西瀬戸内海沿岸における外洋クルーズ船の寄港状況は下表のとおりであり、発着港としての大阪港、神戸港、寄港地としての新宮港、徳島小松島港、姫路港、宇野港、広島港、下関港、高松港の利用頻度が高い。

表 4-2-1　外洋クルーズ船の寄港状況　(単位：隻)

県名	港名		2003	2004	2005	2006	2007	平均
和歌山県	和歌山下津	邦船	4	2	2	0	1	2
	新宮	邦船	3	3	6	12	6	**6**
	日高	邦船	0	1	0	0	1	0
	由良	邦船	1	0	5	0	1	1
徳島県	小松島	邦船	3	6	3	3	3	**4**
大阪府	大阪	邦船	20	31	18	18	11	20
		外国船	9	9	10	7	10	9
		計	29	40	28	25	21	**29**
兵庫県	神戸	邦船	64	56	75	68	83	69
		外国船	11	11	10	18	17	13
		計	75	67	85	86	100	**83**
	姫路	邦船	2	0	0	2	0	1
		外国船	2	4	5	5	2	4
		計	4	4	5	7	2	**4**
	相生	邦船	0	4	1	1	3	2
岡山県	宇野	邦船	3	1	1	5	7	3
		外国船	6	6	7	14	14	9
		計	9	7	8	19	21	**13**
	水島	邦船	0	2	2	1	1	1
広島	広島	邦船	12	6	8	10	15	10
		外国船	9	15	10	24	15	15
		計	21	21	18	34	30	**25**
	尾道糸崎	邦船	0	1	0	2	0	1
	呉	邦船	0	0	3	2	0	1
	瀬戸田(生口島)	邦船	0	2	0	1	0	1
	福山	邦船	0	0	0	2	0	0
	江田島	邦船	0	0	0	1	0	0
山口	岩国	邦船	3	2	1	1	0	1
	三田尻中関	邦船	1	0	3	0	0	1
	先崎	邦船	1	2	0	1	0	1
	宇部	邦船	0	4	2	0	2	2
	徳山下松	邦船	0	2	0	0	0	0
	下関	邦船	3	7	5	4	5	5
		外国船	1	3	2	1	1	2
		計	4	10	7	5	6	**6**
香川県	高松	邦船	15	9	3	2	7	7
		外国船	3	2	5	3	7	4
		計	18	11	8	5	14	**11**
	坂手(小豆島)	邦船	2	1	1	2	1	1
	丸亀	邦船	1	0	0	0	0	0
	松山	邦船	7	0	4	0	0	2
愛媛県	宇和島	邦船	0	1	0	0	0	0
	三島川之江	邦船	0	1	0	0	0	0
	宮浦(大三島)	邦船	0	0	4	0	1	1
	八幡浜	邦船	0	0	0	1	0	0
	今治	邦船	1	0	1	1	0	1

資料：大阪港、神戸港、和歌山下津港、新宮港、日高港は各港湾管理者より、
その他は(社)日本外航客船協会資料より

この中で以下の外国船を含めた寄港数の多い港湾は、旅客ターミナルが整備されている等の発着サービスが充実しているか、背後地に国際的に優れた特Ａ級の有数の観光地がある等クルーズポテンシャルが高いと言える。

表 4-2-2　外洋クルーズ船の寄港状況から見たポテンシャルの高い港湾

評価項目	発着機能		観光地			
	交通アクセス	発着サービス	イベント（夏祭り、花火等）	歴史、文化等（史跡、旧跡、街並等）	都市観光（買物、集客施設等）	自然環境（海浜、森林等）
大阪港	◎（関西空港）（バス60分）	◎（旅客ターミナル）	－	◎奈良、京都	◎大阪	－
神戸港	◎（神戸空港）（バス20分）	◎（旅客ターミナル）	－	◎奈良、京都	◎神戸	－
姫路港				◎姫路城		
宇野港				○岡山、倉敷 ○周辺離島		
新宮港				◎熊野	－	◎瀞狭、那智の滝
徳島小松島港			◎阿波踊り	◎四国霊場	－	◎鳴門のうず
高松港				◎金比羅 ◎四国霊場		
広島港				◎原爆ドーム ◎厳島神社		

注：観光地の◎は特Ａ級（国際的に優れた物件）

姫路港

宇野港

高松港

広島港

図 4-2-1　クルーズポテンシャルの高い港湾

4-2-2 和歌山県、徳島県のクルーズ需要のポテンシャル評価

交通アクセス、発着サービス、洋上距離(１泊圏内)の地理的ポテンシャル、背後地域のイベント、歴史、文化等、都市観光、自然環境等の観光ポテンシャルで各港湾を評価した結果は以下のとおりである。背後に特Ａ等の観光地の多い「新宮港」「徳島小松島港」の評価が高く、対象地域のクルーズ観光の拠点港湾と言える。次いで評価の高い「日高港」「和歌山下津港」「橘港」は、拠点港湾等と連携（補完）して地域のクルーズ観光の振興に寄与できと考えられる。「和歌浦地区」「湯浅広港」「文里港」「袋港」「勝浦港」「亀浦港」「撫養港」「日和佐港」の背後地には魅力的な観光地がある。また「徳島小松島港」「那佐港」についてはプレジャーボートの移動に適した位置にあると言える。

表 4-2-3　ポテンシャル評価

評価項目	地理的ポテンシャル				観光ポテンシャル				
	発着港		寄港地						
	交通アクセス	発着可能係留施設	洋上距離（１泊圏内）(大型クルーズ船)	洋上距離（１日圏内）(プレジャーボート	イベント(夏祭り、花火等)	歴史、文化等(史跡、旧跡、街並等)	都市観光(買物、集客施設等)	自然環境(海浜、森林等)	温泉
和歌山下津港	◎(関西空港)	◎	○（関東等から）	－	－	○（高野山）	○（背後地が都市）	－	－
日高港	○(白浜空港)	◎	○	－	－	－	－	－	－
新宮港	－	◎	○	－	○（熊野花火大会）	◎(熊野)	－	◎（那智等）	○（勝浦、串本）
加太港	－	－	－	－	－	－	－	－	－
和歌浦地区	－	－	－	◎（海の駅）	－	－	○（ﾏﾘｰﾅｼﾃｨ）		－
湯浅広港	－	－	－	－	－	○（街並）	－		○（湯浅）
文里港	－	－	－	◎（海の駅）	－	－	○（白浜）	○（白浜）	○（白浜）
日置港	－	－	－	－	－	－	－	－	－
袋港	－	－	－	－	－	－	－	○（串本）	○（串本）
大島港	－	－	－	－	－	－	－	○（串本）	○（串本）
勝浦港	－	－	－	◎（海の駅）	－	◎(熊野)	－	◎（那智の滝）	○（勝浦）
宇久井港	－	－	－	－	－	－	－	◎（那智の滝）	－
徳島小松島港	○(徳島空港)	◎	○（関東等から）	◎（瀬戸内海等）	◎（阿波踊り）	◎（霊場）	○（背後地が都市）	◎（鳴門のうず）	－
橘港	－	◎	○（関東等から）	－	－	○（霊場）	－	－	－
折野港	－	－	－	－	－	－	－	◎（鳴門のうず）	－
亀浦港	－	－	－	－	－	－	－	◎（鳴門のうず）	－
撫養港	－	－	－	－	－	○（霊場）	－	◎（鳴門地方）	－
栗津港	－	－	－	－	－	－	－	－	－
今切港	－	－	－	－	－	－	－	－	－
中島港	－	－	－	－	－	－	－	－	－
富岡港	－	－	－	－	－	－	－	－	－
日和佐港	－	－	－	－	－	○（霊場、街なみ）	－	○（うみがめ）	－
浅川港	－	－	－	－	－	－	－	－	－
那佐港	－	－	－	◎（瀬戸内海等）	－	－	－	－	－

注：◎ポテンシャルが高い　○ややポテンシャルが高い　　－ポテンシャルが低い

5.広域的なクルーズルートの策定

5-1 クルーズルート等の検討

5-1-1 クルーズルート設定考え方

クルーズルートの検討は、まず、対象地域である和歌山県と対岸の徳島県及び瀬戸内海沿岸の地域の港湾で、地理的並びに観光ポテンシャル等の評価でクルーズ観光のポテンシャルの高い港湾を抽出した。次に対象地域の旅行タイプシェアと日本人の観光ニーズから歴史文化の周遊等複数のクルーズテーマを設定した。この各クルーズテーマを表現できる対象港湾の連携をクルーズルートとした。

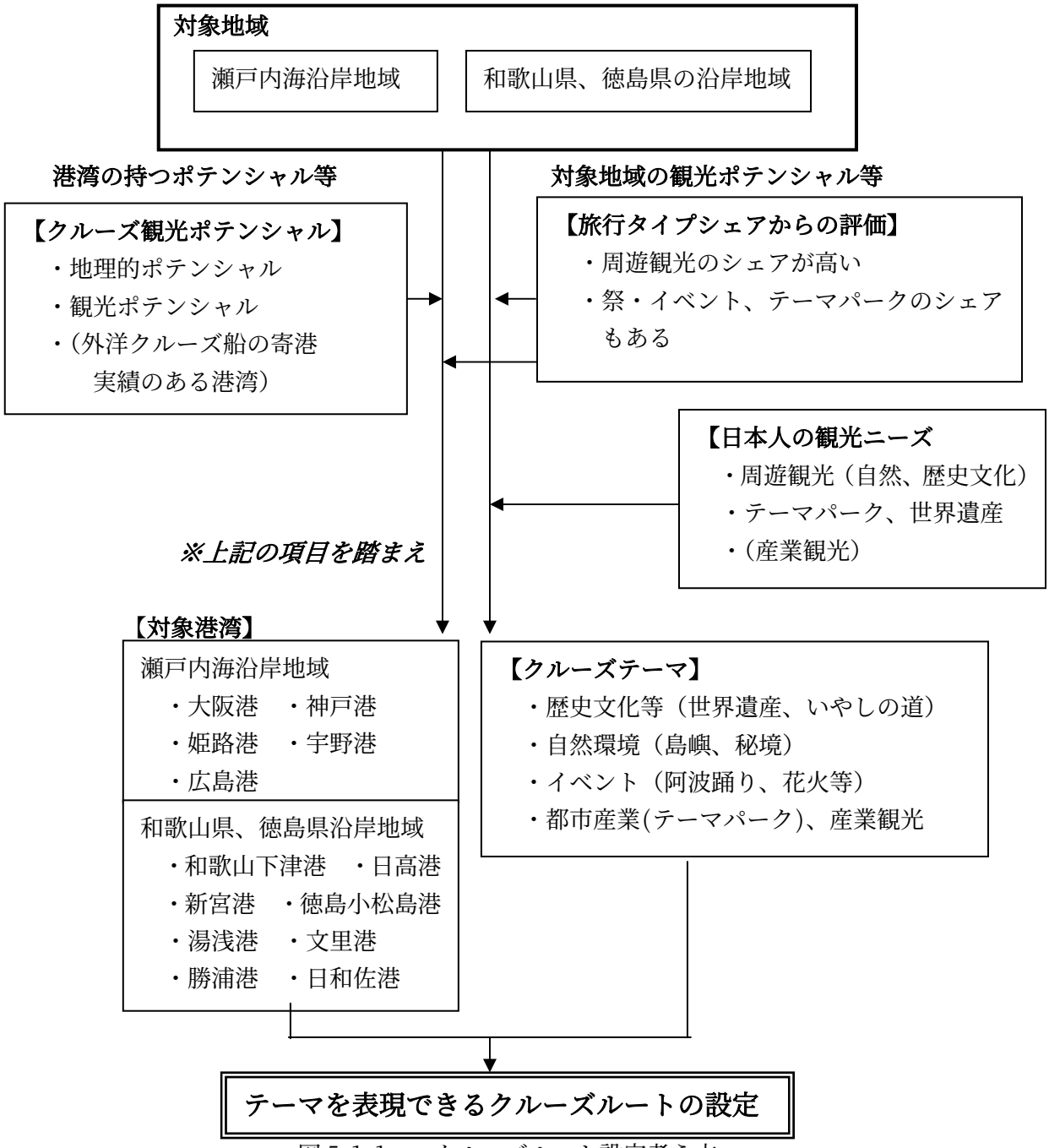


図 5-1-1　　クルーズルート設定考え方

5-1-2 対象港湾の抽出

今回の調査地域における対象港湾については、大型クルーズ船による広域クルーズ、遊覧船やフェリーによる域内クルーズの大きく２つタイプに分け、それぞれの利用船舶毎に対応できる係留施設の有無や背後の観光ポテンシャルを基に抽出した。

表 5-1-1　クルーズタイプと対象船種とその概要

タイプ	船種	概要
広域クルーズ	大型クルーズ船	関東、中部発着で対象地域へ寄港する。邦船、外国船が対象。
域内クルーズ	フェリー	神戸港、大阪港で発着し、対象地域への寄港する
	遊覧船､水上タクシー	港湾と港湾を連絡し､観光地までの新た交通手段として今回提案する。
	レストラン船	周辺地域では神戸港で行われており､今回、新たなに和歌山、徳島で提案する。
	プレジャーボート	プレジャーボートを利用した瀬戸内海や和歌山、徳島沿岸をクルージング。

抽出検討結果は次頁の表のとおりであり、広域クルーズの大型クルーズ船寄港、域内クルーズのフェリーに対応できる「和歌山下津港」「日高港」「新宮港」「徳島小松島港」「橘港」とした。また、遊覧船やレストラン船、プレジャーボート等の小型船の利用を想定する港湾を「和歌山下津港」「日高港」「新宮港」「徳島小松島港」「橘港」と「和歌山下津港和歌浦地区マリーナシティ」「湯浅広港」「文里港」「袋港」「勝浦港」「亀浦港」「撫養港」「日和佐港」「那佐港」とする。

表 5-1-2　対象港湾

広域クルーズ	域内クルーズ			
大型クルーズ船	フェリー	遊覧船、水上タクシー	レストラン船	プレジャーボート
和歌山下津港	和歌山下津港	和歌山下津港	和歌山下津港	
日高港	日高港			
新宮港	新宮港	新宮港		
		和歌山マリーナシティ（和歌浦地区）		和歌山マリーナシティ（和歌浦地区）
		湯浅広港		
		文里港		文里港
		袋港		
		勝浦港		勝浦港
徳島小松島港	徳島小松島港	徳島小松島港	徳島小松島港	徳島小松島港
橘港	橘港	橘港		
		亀浦港		
		撫養港		
		日和佐港		
				那佐港

表5-1-3　対象港湾の抽出

		タイプ	広域クルーズ		域内クルーズ								
		船種	大型クルーズ船		フェリー		遊覧船、水上タクシー		レストラン船		プレジャーボート		
	港湾名	状況等 種別	寄港実績	利用可能係留施設(-5.5m)岸壁以上	定期運行	利用可能係留施設(-5.5m)岸壁以上	運行実績 運行実績	利用可能係留施設(-3m)物揚場以上	背後地が都市（市街地）	利用可能係留施設(-5.5m)岸壁以上	海の駅	利用可能係留施設(-3m)物揚場以上	観光ポテンシャル
和歌山県	和歌山下津港	重要港湾	●	◎	●	◎	● 不定期	◎	○	◎		○	○(市街地と近接)
	日高港	重要港湾	●	◎		◎		○		○		○	
	新宮港	特定地域振興重要港湾	●	◎		◎		◎		○		○	○（熊野等）
	大川港	地方港湾											
	加太港	地方港湾						○				○	
	和歌山マリーナシティ（和歌浦地区）	重要港湾					● 不定期	◎			●	◎	○(マリーナシティ)
	湯浅広港	地方港湾						◎				○	○(歴史的街なみ、醤油)
	由良港	地方港湾						○				○	
	文里港	地方港湾						◎			● (近接地)	◎	○（白浜）
	日置港	地方港湾						○				○	
	袋港	地方港湾						◎				○	○（串本）
	大島港	地方港湾						○				○	
	古座港	地方港湾											
	浦神港	地方港湾											
	勝浦港	地方港湾					● 定期	◎			●	◎	○（勝浦、熊野）
	宇久井港	地方港湾						○				○	
徳島県	徳島小松島港	重要港湾	●	◎	●	◎	● 不定期	◎	○	◎		◎	○(市街地と近接)
	橘港	重要港湾		◎		◎	● 離島定期	◎		○		○	
	折野港	地方港湾						○				○	
	亀浦港	地方港湾					● 定期	◎				○	○(鳴門)
	撫養港	地方港湾						◎				○	○(鳴門)
	栗津港	地方港湾						○				○	
	今切港	地方港湾						○				○	
	中島港	地方港湾						○				○	
	富岡港	地方港湾						○				○	
	日和佐港	地方港湾						◎				○	○(薬王寺、うみがめ等)
	浅川港	地方港湾						○				○	
	那佐港	地方港湾						○				◎	

注１：●は現況での実績　　○◎は利用可能な係留施設がある港湾　　◎は船種毎に抽出する港湾
注２：大型クルーズ船、フェリーについては利用できる係留施設のある港湾とする。　注３：レストラン船については集客が条件となるので背後地が都市(市街地）の港湾とする。
注４：遊覧船、水上タクシーについては「現状で実績のある港湾」「背後地の観光ポテンシャルが高い港湾」とした。
注５：プレジャーボートににについては、１日のクルージング距離約100kmを考慮して、和歌山県は現状の海の駅のある港湾、徳島県は拠点港である徳島小松島港と南端の那佐港とした。

5-1-3 対象港湾のポテンシャル評価

地理的ポテンシャル、観光ポテンシャルで各港湾を際評価した結果は以下のとおりである（対象港湾のみ再評価）。

背後に特A等の観光地の多い「新宮港」「徳島小松島港」は評価が高く、次いで「日高港」「和歌山下津港」「橘港」である。また、「和歌浦地区（マリーナシティ）」「湯浅広港」「文里港」「袋港」「勝浦港」「亀浦港」「撫養港」「日和佐港」「那佐港」は背後地には魅力的な観光地があり、距離も近い日高港、橘港と連携して遊覧船等小型船を活用したクルーズ観光を進める。また、「和歌浦地区（マリーナシティ）」「文里港」「勝浦港」「徳島小松島港」「那佐港」は海の駅及び地理的ポテンシャルを活かしてプレジャーボートのクルージングに寄与する。

表5-1-4　ポテンシャル評価

評価項目	地理的ポテンシャル				観光ポテンシャル				
	発着港		寄港地						
	交通アクセス	発着サービス	洋上距離（１泊圏内）(大型クルーズ船)	洋上距離（１日圏内）(プレジャーボート	イベント(夏祭り、花火等)	歴史、文化等(史跡、旧跡、街並等)	都市観光(買物、集客施設等)	自然環境(海浜、森林等)	温泉
和歌山下津港本港地区	◎(関西空港)(ﾊﾞｽ40分)	×	○（関東、九州から）	―	―	○（高野山）	○（背後地が都市）	―	―
日高港	○(白浜空港)(ﾊﾞｽ60分)	×	○（関東、九州から）	―	―	○（熊野）	○（アドベンチャーワールド）	○（白浜）	○（白浜）
新宮港	―	―	○（関東、九州から）	―	○（熊野花火大会）	◎(熊野)	―	◎（瀞狭、那智の滝)	○（勝浦、串本）
和歌山下津港和歌浦地区	―	―	―	◎（瀬戸内海、徳島）	―	―	○（マリーナシティー）		―
湯浅広港	―	―	―	―	―	○（街並）	―		○（湯浅）
文里港	―	―	―	◎（瀬戸内海、徳島）	―	―	○（アドベンチャーワールド）	○（白浜）	○（白浜）
袋港	―	―	―	―	―	―	―	○（串本）	○（串本）
勝浦港	―	―	―	◎（瀬戸内海、徳島）	―	◎(熊野)	―	◎（那智の滝)	○（勝浦）
徳島小松島港小松島港区	○(徳島空港)(ﾊﾞｽ30分)	×	○（関東、九州から）	◎（瀬戸内海、和歌山）	◎（阿波踊り）	◎（四国霊場）	○（背後地が都市）	◎（鳴門のうず)	―
橘港	―	―	○（関東、九州から）	―	―	○（四国霊場）	―	―	―
亀浦港	―	―	―	―	―	―	―	◎（鳴門のうず)	―
撫養港	―	―	―	―	―	○（四国霊場）	―	◎（鳴門地方)	―
日和佐港	―	―	―	―	―	○（四国霊場、街なみ）	―	○（うみがめ)	―
那佐港	―	―	―	◎（瀬戸内海、和歌山）	―	―	―	―	―

注：◎ポテンシャルが高い　○ややポテンシャルが高い　　×ポテンシャルが低い

5-1-4 瀬戸内海、紀南地域の観光ニーズ

今回の調査対象地域（紀南地域、岡山及び香川以東の瀬戸内海沿岸地域、徳島県南部）と広島・愛媛以西瀬戸内海沿岸における旅行タイプ別のシェアは下表のとおりである。

傾向としては、大阪府を除く８県で観光地を巡る周遊観光のシェアが高く、広島県、徳島県、香川県は３割を超える。また、マリーナシティ、アドベンチャーワールドのある和歌山県、ＵＳＪのある大阪府のテーマパークのシェアが高い。

表 5-1-5　対象地域の旅行タイプ別シェア

旅行先	周遊観光	ゆったり過ごす	都市観光	温泉	祭・イベント	テーマパーク	グルメ	スポーツ	自然を楽しむ	わいわい過ごす	その他・無回答	計
大阪府	5.3	0.3	**14.2**	2.6	**12.1**	***32.5***	6.6	3.4	1.1	8.2	13.7	100.0
兵庫県	**11.9**	4.2	5.9	***26.6***	6.2	5.1	8.8	5.7	4.4	9.2	12.1	100.0
和歌山県	**19.3**	7.7	0.4	**19.7**	1.8	**12.4**	7.7	3.6	8.4	3.6	15.3	100.0
岡山県	**17.1**	**10.1**	3.2	**18.4**	2.5	9.5	5.1	8.2	3.8	8.2	13.9	100.0
広島県	***34.1***	4.3	4.9	5.4	6.5	4.9	4.9	6.5	4.3	5.4	18.9	100.0
山口県	***26.3***	2.5	3.4	***29.7***	1.7	1.7	4.2	2.5	3.4	6.8	17.8	100.0
徳島県	***30.4***	3.8	2.5	7.6	3.8	6.3	5.1	6.3	3.8	1.3	29.1	100.0
香川県	***31.3***	3.8	3.3	6.3	1.3	3.8	**16.3**	6.3	0.0	**11.3**	16.3	100.0
愛媛県	***24.6***	0.8	2.5	***23.8***	2.5	4.9	2.5	3.3	4.1	**13.9**	17.2	100.0

資料：旅行者動向2008　（社）日本交通公社

また、同資料（旅行者動向 2008）における「行ってみたい旅行タイプ」の上位 10 項目は以下のとおりであり、最も高いのが人気のある温泉旅行である。

周遊観光の自然、歴史・文化、テーマパーク、世界遺産も上位にあり、対象地域の旅行タイプ別シェアと概ね合致する。

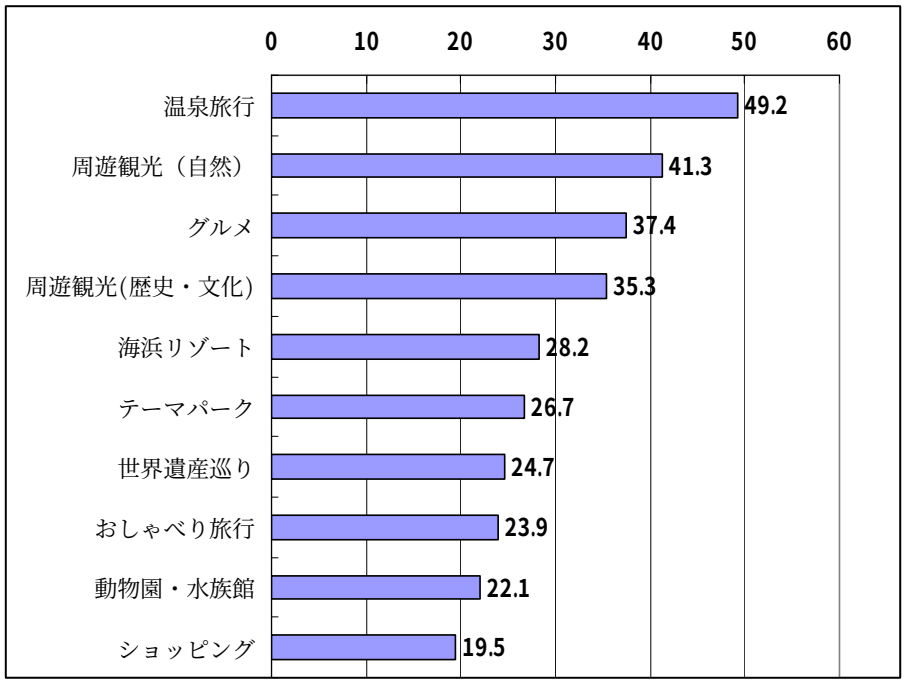


図 5-1-2　行ってみたい旅行タイプ

5-1-5 クルーズテーマ

前述の対象地域における旅行ニーズ等を踏まえたクルーズのテーマは、一般的な「自然」「歴史・文化」「イベント」の他に「都市（買物、集客施設)」、「産業観光（工場、遺構)」等の項目が上げられる。

今回の調査対象地域（紀南地域、岡山及び香川以東の瀬戸内海沿岸地域、徳島県南部）において、クルーズのテーマとなる項目と対象地域、対象港湾を整理すると以下のとおりである。

対象地域の世界遺産、札所等を背景としたテーマは「四国・紀南地方のいやしのみち（歴史・文化の体感)」、瀬戸内海、紀南・阿南地域の自然環境を活用するテーマは「瀬戸内海の多島美を楽しむ」とした。また、対象地域の花火、祭り等を観る、楽しむテーマは「夏・みなとまつり」、テーマパーク、食事、産業・体験観光等を体験するテーマを「新たなクルーズの楽しみ都市観光、産業観光、体験観光」とした。

表 5-1-6　対象地域のクルーズテーマの整理

項目	テーマ性		クルーズテーマ	対象	
				地域等	港湾
歴史、文化等 (史跡、旧跡等)	世界遺産		四国・紀南地方のいやしのみち（歴史・文化の体感）	高野山	和歌山下津港
				熊野地方	新宮港、日高港
				姫路城	姫路港
				原爆ドーム、厳島神社	広島港
	いやしの道	四国八十八カ所		徳島県霊場	徳島小松島港、橘港
				香川県霊場	高松港、坂出港、丸亀港
		弘法大師ゆかり		四国霊場と高野山	和歌山下津港
					徳島小松島港、橘港
		西国三十三カ所		和歌山県	和歌山下津港、新宮港
				兵庫県	姫路港
自然環境 (島嶼、秘境等)	秘境		瀬戸内海の多島美を楽しむ	熊野、古座川	新宮港、日高港
	島嶼			小豆島	坂手港
				直島、男木島、女木島	高松港
	クルージング			瀬戸内海沿岸、和歌山、徳島沿岸	海の駅（瀬戸内海沿岸、和歌山）、徳島小松島港、那佐港
イベント (夏祭り、花火等)	阿波踊り		夏・みなとまつり	徳島県	徳島小松島港
	花火大会（みなとまつり）			熊野花火大会	新宮港
				天保山花火	大阪港
				みなとこうべ花火大会	神戸港
				姫路みなと祭	姫路港
				あわじ島まつり	洲本港
				さぬき高松まつり	高松港、坂出港、丸亀港
都市観光 (買物、集客施設等)	テーマパーク		新たなクルーズの楽しみ都市観光、産業観光、体験観光	アドベンチャーワールド	白浜（日高港）
				マリーナシティ	和歌山下津港
				ユニバーサルスタジオ	大阪港
	買物			大阪、神戸	大阪港、神戸港
	クルージングと食事			大阪、神戸、和歌山、徳島	大阪港、神戸港、和歌山下津港、徳島小松島港
産業観光 （工場、遺構）	発電所			エネルギーパーク	日高港、橘港
	遺構			倉敷アイビースクエア	宇野港
				洲本市赤レンガ	洲本港
				醤油発祥の地、湯浅	湯浅広港
体験型観光	体験型観光			紀南、阿南地域	新宮港、橘港

注：地域等は対象港湾のオプションツアーの標準的な範囲である１時間圏内に位置する。

5-1-6 クルーズルート検討の条件

前述のフローを基づき「歴史・文化」「自然環境」「イベント」「都市観光」「産業観光」等のテーマ毎のクルーズルートと対象港湾は以下のとおりである。なお、想定される対象圏域、客層、発着港も併せて記した。

表 5-1-7　クルーズテーマと利用港湾の選択

評価			港湾名	歴史・文化					自然環境			イベント		都市観光			産業観光			体験観光
				世界遺産	熊野地方と高野山	四国霊場と高野山	四国八十八と西国三十三の霊場	四国八十八と西国三十三の霊場	秘境、島巡り		プレジャーボートクルージング	花火・みなとまつり		テーマパーク		食事 レストラン船	産業観光			体験観光
和歌山県・徳島県	拠点港湾	観光ポテンシャルの高い港湾で、地域のクルーズ観光の拠点	新宮港	○熊野	○熊野		○西国札所	○西国札所	○瀞狭 古座川			○熊野花火 (8/17)	○熊野花火 (8/17)							○寄港
			徳島 小松島港			○四国霊場	○四国札所	○四国札所			○				○発着	○発着				
	連携(補完) 港湾	拠点港湾等と連携（補完）して地域のクルーズ観光の振興に寄与できる	和歌山 下津港	○高野山	○高野山	○高野山	○西国札所	○西国札所					○あわじ島まつり(8/7)			○発着			○発着
			日高港		○熊野									○寄港地			○Eパーク	○Eパーク		
			橘港			○四国霊場			○阿南、室戸	○阿南、室戸		○阿波踊り (8/12～15)	○阿波踊り (8/12～15)				○Eパーク	○Eパーク	○寄港
		距離の近い日高港、橘港と連携して遊覧船等小型船を活用したクルーズ観光を進める	和歌浦地区								○海の駅			○ﾏﾘｰﾅｼﾃｨ (日高から小型船で移動)						
			湯浅広港														○醤油 (日高から小型船で移動)			
			文里港								○海の駅		○白浜花火 (7/30)	○ｱﾄﾞﾍﾞﾝﾁｬｰﾜｰﾙﾄﾞ (日高から小型船で移動)	○ｱﾄﾞﾍﾞﾝﾁｬｰﾜｰﾙﾄﾞ					
			袋港																	
			勝浦港								○海の駅									
			亀浦																	
			撫養港																	
			日和佐港			○四国霊場 (徳島小松島、橘から小型船で移動)			○阿南地方 (徳島小松島、橘から小型船で移動)	○阿南地方 (徳島小松島、橘から小型船で移動)									
			那佐港								○									
瀬戸内海沿岸		クルーズポテンシャルの高い港湾	大阪港				○西国札所	○西国札所					○天保山花火 (7/18)		○発着					○発着
			神戸港				○西国札所	○西国札所					○みなとこうべ花火(7/16)		○発着	○発着				○発着
			姫路港	○姫路城			○西国札所	○西国札所		○周辺離島 (小型船利用)			○姫路みなと祭(7/30)							
			宇野港							○周辺離島 (小型船利用)							○倉敷ｱｲﾋﾞｰｽｸｴｱ			
			高松港				○四国札所	○四国札所	○直島等 (小型船利用)	○直島等 (小型船利用)		○さぬき高松まつり(8/13)	○さぬき高松まつり(8/13)							
			坂手港						○小豆島 (小型船利用)	○小豆島 (小型船利用)										
			広島港	○原爆ドーム ○厳島神社																
			タイプ	**広域クルーズ**				*域内クルーズ*	**広域クルーズ**	*域内クルーズ*		**広域クルーズ**	*域内クルーズ*	**広域クルーズ**	*域内クルーズ*		**広域クルーズ**	*域内クルーズ*	*域内クルーズ*	
			船種	**大型クルーズ船**				*フェリー、遊覧船*	**大型クルーズ船**	*フェリー*	*プレジャーボート*	**大型クルーズ船**	*フェリー、遊覧船*	**大型クルーズ船**	*フェリー、遊覧船*	*レストラン船*	**大型クルーズ船**	*フェリー、遊覧船*	*フェリー、遊覧船*	
			圏　域	関東・中部 外国人	関東・中部 外国人	関東・中部 外国人	関東・中部 外国人	関東・中部	関東・中部	関西	中部、関西 四国、中国	関東・中部	関西 四国	関東・中部	関西 四国	関西	関東・中部	関西	関西	
			客　層	アクティブシニア	アクティブシニア	アクティブシニア	アクティブシニア	アクティブシニア、ヤング、家族連れ	アクティブシニア、ヤング、家族連れ	アクティブシニア、ヤング、家族連れ	アクティブシニア、ヤング、家族連れ	ヤング、家族連れ	ヤング、家族連れ	ヤング、家族連れ	ヤング、家族連れ	アクティブシニア、ヤング、家族連れ	ヤング・家族連れ	ヤング・家族連れ	ヤング・家族連れ	
			発着港	横浜港 名古屋港	横浜港 名古屋港	横浜港 名古屋港	横浜港 名古屋港	大阪港 神戸港	横浜港 名古屋港	大阪港 神戸港		横浜港 名古屋港	大阪港 神戸港 和歌山下津港	横浜港 名古屋港	大阪港 神戸港 徳島小松島港	神戸港 和歌山下津港 徳島小松島港	横浜港 名古屋港	大阪港 神戸港	神戸、大阪	

5-2 クルーズルートの提案

5-2-1 クルーズルートの提案

(1) クルーズルートの提案

前述の条件、港湾を踏まえ、次にクルーズルートを提案する。

表 5-2-1　クルーズルートの提案（１）

テーマ分類	メインテーマ	NO.	テーマ	ルート	発着港	対象船舶	オプショナルツアー	対象圏域、属性	旅程	適　用
歴史、文化等	四国・紀南地方のいやしのみち（歴史・文化の体感）	1	瀬戸内海と紀南地方の世界遺産（和歌山、姫路、広島）を巡る	横浜⇒新宮港（和歌山下津港）⇒広島⇒姫路⇒横浜	横浜(名古屋)	大型クルーズ船（邦船・外国船）	新　宮：熊野３山（和歌山：高野山） 広　島：原爆ドーム　厳島神社 姫　路：姫路城	関東・中部 外国人 アクティブシニア	４泊５日	夜間移動する船旅の特性、荷造りの煩わしさのない利便性を活かして、瀬戸内海、紀南地方の世界遺産３カ所を巡る。 静穏性の高い瀬戸内海を航行するためクルーズ初心者や既存の小型外国クルーズ船へ南紀寄港のセールスもできる。
		2	世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」を巡る	横浜⇒新宮港⇒和歌山下津港⇒横浜	横浜(名古屋)	大型クルーズ船（邦船・外国船）	新　宮：熊野３山 和歌山：高野山	関東・中部 外国人 アクティブシニア	３泊４日	飛行機、電車より船での移動が利便性が高い熊野、世界遺産の高野山、熊野の両方を訪れることができる。（既存の関東⇒新宮（２泊３日）より陸上観光の時間が長く確保でき、更に高野山を訪ねる魅力をアピール）。また既存の小型外国クルーズ船へ南紀寄港のセールスもできる
		3	弘法大師空海のゆかりの徳島霊場と高野山を巡る	横浜⇒徳島小松島（橘）⇒和歌山下津⇒横浜 ※橘寄港の場合、小型船を利用して日和佐港へ	横浜(名古屋)	大型クルーズ船（邦船）遊覧船等	徳　島：一～二十番札所 橘(日和佐)：二十一～二十三番札所 和歌山：高野山	関東・中部 アクティブシニア	３泊４日	四国霊所の後の高野山金剛峰寺を訪ねる習わし体験できる。また弘法大師の足跡を巡ることもできる。
		4	四国八十八カ所と西国三十三カ所等の霊場を巡るいやしのみち	横浜⇒新宮港⇒高松⇒徳島小松島・和歌山下津⇒横浜	横浜(名古屋)	邦船 外国船	新　宮：那智青岸渡寺 高　松：屋島寺他札所（金比羅宮） 徳　島：一～二十番札所 和歌山：紀三井寺、粉河寺	関東・中部 外国人 アクティブシニア	５泊６日	夜間移動する船旅の特性、荷造りの煩わしさのない利便性を活かして、瀬戸内海、紀南地方の霊場を巡る。 静穏性の高い瀬戸内海を航行するためクルーズ初心者や既存の小型外国クルーズ船へ南紀寄港のセールスもできる。
		5		神戸(大阪)⇒高松⇒徳島小松島・和歌山下津⇒神戸（大阪）	神戸(大阪)	フェリー	高　松：屋島寺他札所（金比羅宮） 徳　島：一～二十番札所 和歌山：紀三井寺、粉河寺	関西 アクティブシニア ヤング、家族連れ	２泊３日	静穏性の高い瀬戸内海を航行するためクルーズ初心者へも対応。
		6		神戸(大阪)⇒高松→バス→徳島小松島（１泊）⇒和歌山下津→バス→神戸（大阪）	神戸(大阪)（クルーズ＆バス）	遊覧船、水上タクシー			１泊２日	バスとの組み合わせで、短い旅程を可能とする。クルージングは遊覧船や水上タクシーを利用し、徳島で一泊する。
自然環境	瀬戸内海の多島美を楽しむ	7	瀬戸内海、紀南の秘境、島々を訪ねて	横浜⇒新宮港⇒橘⇒高松⇒横浜 ※橘、高松では小型船による遊覧を楽しむ	横浜(名古屋)	大型クルーズ船（邦船）遊覧船等	新　宮：瀞狭、古座川 橘(日和佐)：ウミガメ体験　阿南海岸 高松等：小豆島、直島、男木島、本島等	関東・中部 アクティブシニア ヤング、家族連れ	３泊４日	紀南の秘境である瀞狭、古座川、阿南、瀬戸内海の島々等を小型船に乗り換えてクルーズを楽しむ
		8	紀南、阿南の秘境を訪ねて	神戸(大阪)⇒新宮港⇒橘⇒神戸(大阪) ※橘からは阿南へは小型船を利用して日和佐港、那佐港へ	神戸(大阪)	フェリー 遊覧船 水上タクシー	新　宮：瀞狭、古座川 橘(日和佐)：ウミガメ体験　阿南海岸	関西 アクティブシニア ヤング、家族連れ	２泊３日	陸路では不便な紀南の秘境である瀞狭・古座川、阿南・室戸は小型船に乗り換えてクルーズを楽しむ
		9	瀬戸内海、紀南の秘境、島々をクルージング（プレジャーボート）	和歌山、瀬戸内海の海の駅、徳島の新たなプレジャーボート寄港地（徳島小松島港、那佐港）をクルージングする		プレジャーボート		中部、関西、四国、中国のプレジャーボート		海の駅（徳島は今回提案の港湾）を利用したプレジャーボートによるクルージング

表 5-2-2　クルーズルートの提案（２）

テーマ分類	メインテーマ	NO.	テーマ	ルート	発着港	対象船舶	オプショナルツアー	対象圏域、属性	旅程	適　　用
イベント	夏・みなとまつり	10	瀬戸内、熊野の花火、夏祭りクルーズ	横浜⇒新宮港・橘⇒高松⇒横浜 ※阿波踊り期間中のバース確保のために橘を利用	横浜(名古屋)	大型クルーズ船（邦船）	新宮：熊野花火大会 橘　：阿波踊り 高松：みなとまつり	関東・中部 ヤング、家族連れ	３泊４日	クルーズ旅程の期間内に実施されれる花火、みなとまつり等の体験クルーズ
		11		和歌山下津港・徳島小松島港・神戸港・大阪港⇒各港	和歌山下津港 徳島小松島港 神戸（大阪）	フェリー、遊覧船	熊野花火、阿波踊り、白浜、大阪、神戸、姫路、淡路、高松のみなとまつり	関西、四国 ヤング、家族連れ	０泊１日	各港における祭りに併せたクルージング。 熊野花火(8/17)、阿波踊り(8/12～15)、あわじ(8/7)、白浜花火(7/30)、天保山花火(7/18)、神戸花火(7/16)、姫路(7/30)、さぬき高松(8/13)が日程
都市観光	新たなクルーズの楽しみ	12	和歌山のテーマパークを訪ねる	横浜⇒日高⇒横浜 ※白浜、海南へは小型船で遊覧しながら移動する	横浜(名古屋)	邦船 遊覧船等	白浜（文里）：アドベンチャーワールド 海南：マリーナシティ	関東・中部 ヤング、家族連れ	２泊３日	飛行機、電車より船での移動が利便性が高い 人気のテーマパークを訪ねることで、若者、家族連れの一般客をターゲットする。
		13		徳島小松島（神戸・大阪）⇒白浜(文里港)	徳島小松島港 神戸（大阪）	フェリー、遊覧船等	白浜（文里）：アドベンチャーワールド	関西、四国 ヤング、家族連れ	０泊１日	四国、神戸・大阪から船（フェリー、遊覧船、水上タクシー）で人気のアドベンチャーワールドを訪ねる。陸路の渋滞、定期船から乗り換えも無い。
		14	船で遊覧、食事を楽しむ	和歌山下津港⇒クルージング 徳島小松島⇒クルージング	和歌山下津港 徳島小松島港	レストラン船	レストラン船による食事とクルージング	和歌山周辺、徳島周辺 シニア、ヤング 家族連れ	数時間	鳴門や淡路島周辺でのクルージングを楽しみながらの食事。
産業観光		15	新たな旅行スタイル産業観光	横浜⇒日高⇒宇野・橘⇒横浜	横浜(名古屋)	邦船	日高・橘：エネルギーパーク 湯浅広：醤油、稲むら火 宇野：倉敷アイビースクエア	関東・中部 ヤング、家族連れ	３泊４日	工場見学やものづくり現場の見学、遺構を訪ねる新しい旅行スタイル
		16		神戸⇒日高⇒橘・宇野⇒神戸	神戸（大阪）	フェリー	日高・橘：エネルギーパーク 湯浅広：醤油、稲むら火 宇野：倉敷アイビースクエア	関西 ヤング、家族連れ	２泊３日	
体験型観光		17	和歌山、徳島の新たな魅力発見	神戸⇒新宮⇒橘⇒神戸 （和歌山⇒新宮⇒橘⇒和歌山）	神戸（大阪） 和歌山下津港	フェリー 遊覧船等	新　宮：ほんまもん体験 橘　　：南阿波よくばり体験	関西 ヤング、家族連れ 修学旅行	２泊３日	陸路では時間のかかる新宮、阿南を訪ね、新しい観光のスタイである体験観光を楽しむ 修学旅行へも対応、宿泊先が寄港地で確保できればフェリーの利用も可能

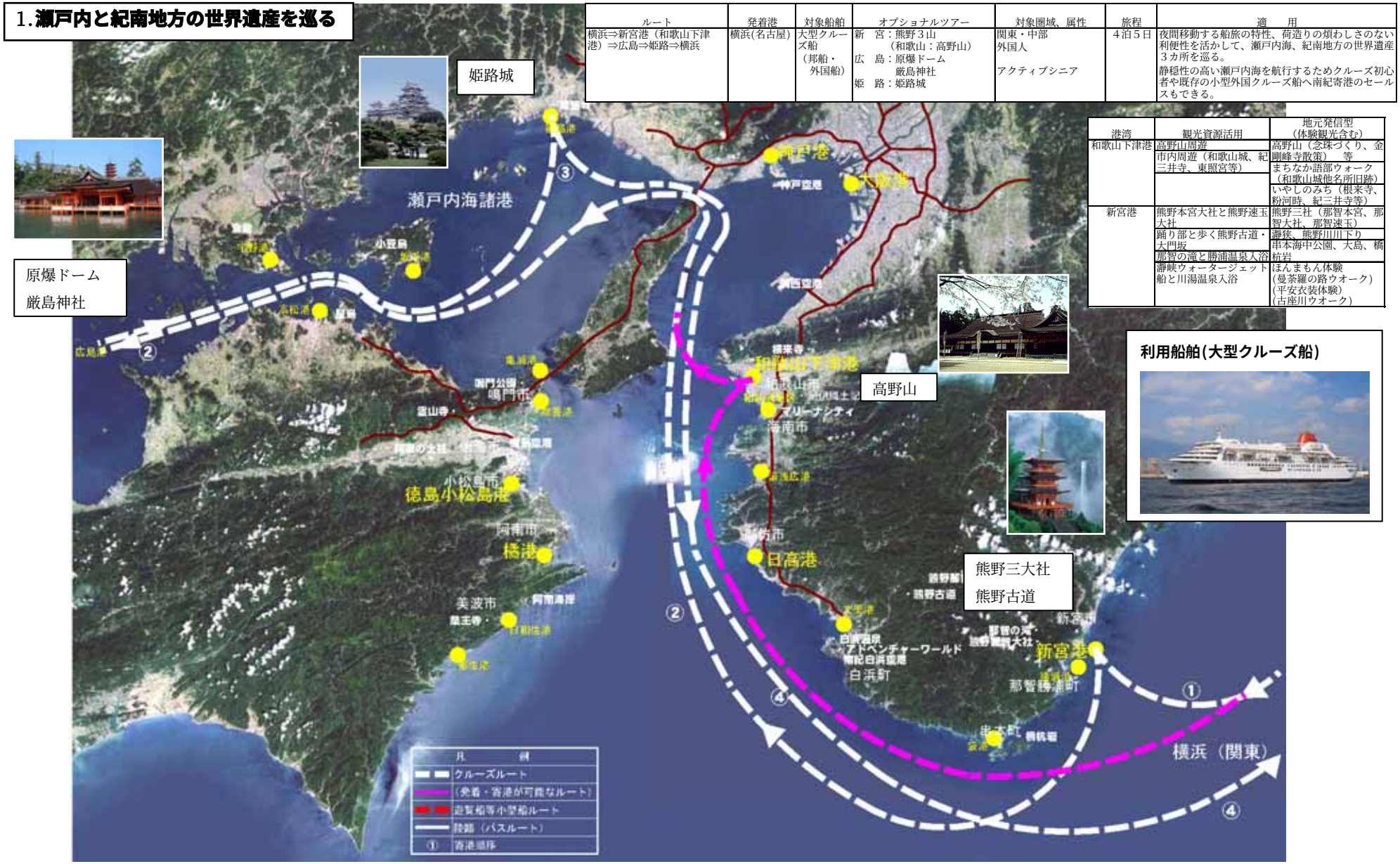


図 5-1-1　ルート１（横浜－新宮（和歌山下津）－広島－姫路－横浜）

2.世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」を巡る

ルート	発着港	対象船舶	オプショナルツアー	対象圏域、属性	旅程	適　用
横浜⇒新宮港⇒和歌山下津港⇒横浜	横浜(名古屋)	大型クルーズ船（邦船・外国船）	新　宮：熊野３山 和歌山：高野山	関東・中部 外国人 アクティブシニア	３泊４日	飛行機、電車より船での移動が利便性が高い熊野、世界遺産の高野山、熊野の両方を訪れることができる。（既存の関東⇒新宮（２泊３日）より陸上観光の時間が長く確保でき、更に高野山を訪ねる魅力をアピール）。また既存の小型外国クルーズ船へ南紀寄港のセールスもできる

港湾	観光資源活用	地元発信型（体験観光含む）
和歌山下津港	高野山周遊	高野山（念珠づくり、金剛峰寺散策）　等
	市内周遊（和歌山城、紀三井寺、東照宮等）	まちなか語部ウォーク（和歌山城他名所旧跡）
		いやしのみち（根来寺、粉河時、紀三井寺等）
新宮港	熊野本宮大社と熊野速玉大社	熊野三社（那智本宮、那智大社、那智速玉）
	踊り部と歩く熊野古道・大門坂	瀞狭、熊野川川下り
	那智の滝と勝浦温泉入浴	串本海中公園、大島、橋杭岩
	瀞峡ウォータージェット船と川湯温泉入浴	ほんまもん体験 （曼荼羅の路ウオーク） （平安衣装体験） （古座川ウオーク）

高野山

熊野三大社
熊野古道

利用船舶(大型クルーズ船)

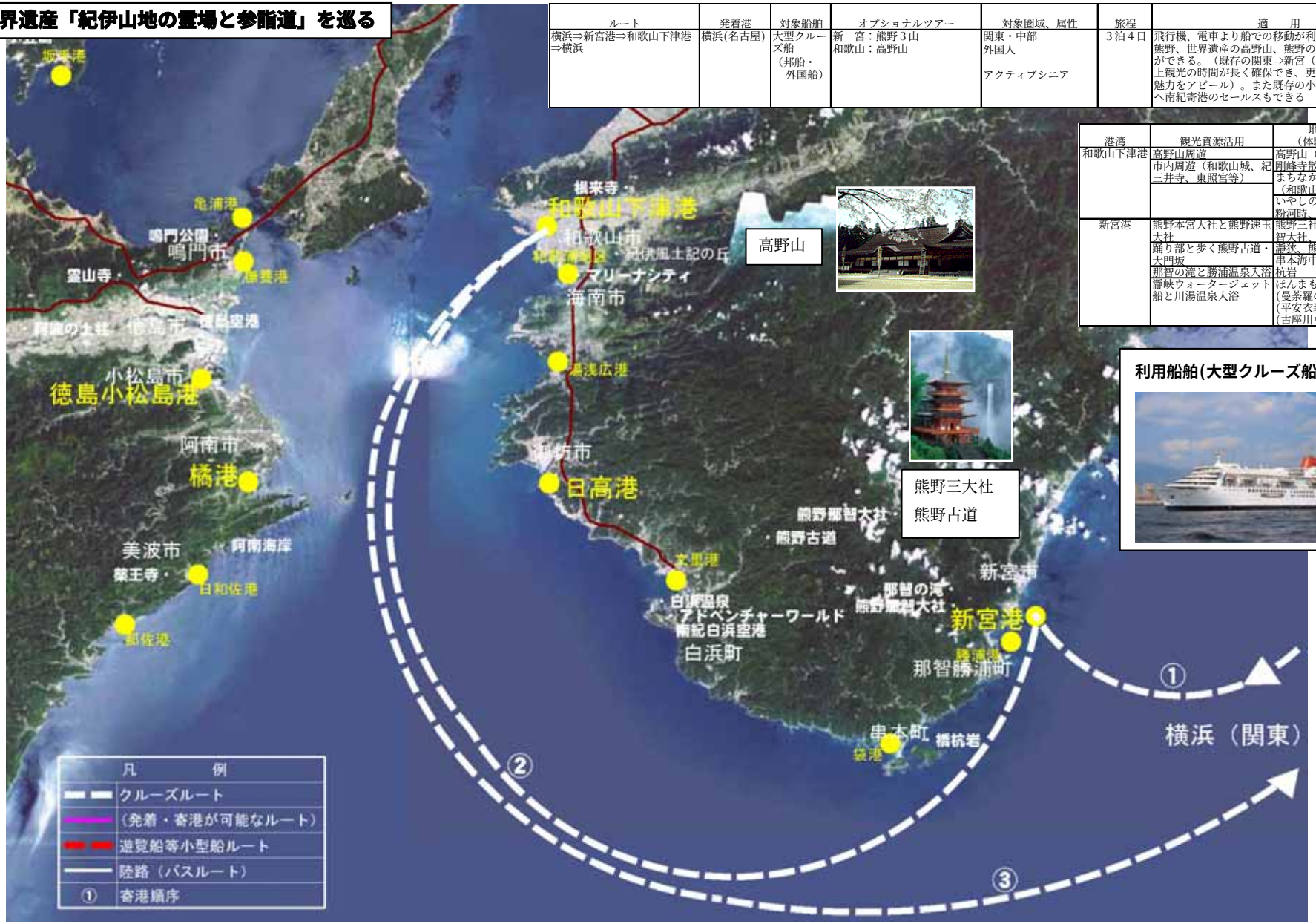


図 5-1-2　ルート２（横浜－新宮－和歌山下津－横浜）

3.弘法大師空海のゆかりの徳島霊場と高野山を巡る

ルート	発着港	対象船舶	オプショナルツアー	対象圏域、属性	旅程	適　用
横浜⇒徳島小松島（橘）⇒和歌山下津⇒横浜 ※橘寄港の場合、小型船を利用して日和佐港へ	横浜(名古屋)	邦船 遊覧船等	徳　島：一～二十番札所 橘(日和佐)：二十一～二十三番札所 和歌山：高野山	関東・中部 アクティブシニア	３泊４日	四国霊所の後の高野山金剛峰寺を訪ねる習わし体験できる。また弘法大師の足跡を巡ることもできる。

港湾	観光資源活用	地元発信型（体験観光含む）
徳島小松島港	鳴門うず潮観光	藍染め体験
	阿波踊り・踊り込み体験	大谷焼の絵付体験
	阿波踊り観覧ツアー	
	鳴門周遊（鳴門うずしお公園、大塚美術館等）	
	四国八十八カ所札所（霊山時、極楽寺他）	
橘港	四国八十八カ所札所（霊山時、極楽寺他）	南阿波よくばり体験（漁業体験、農業体験等）
		エネルギーパーク(計画)

港湾	観光資源活用	地元発信型（体験観光含む）
和歌山下津港	高野山周遊	高野山（念珠づくり、金剛峰寺散策）　等
	市内周遊（和歌山城、紀三井寺、東照宮等）	まちなか語部ウォーク（和歌山城他名所旧跡）
		いやしのみち（根来寺、粉河時、紀三井寺等）

利用船舶(大型クルーズ船)

凡　例
クルーズルート
（発着・寄港が可能なルート）
遊覧船等小型船ルート
陸路（バスルート）
①　寄港順序

図 5-1-3　ルート３（横浜－徳島小松島（橘）－和歌山下津－横浜）

4. 四国八十八カ所と西国三十三カ所等の霊場を巡るいやしのみち

ルート	発着港	対象船舶	オプショナルツアー	対象圏域、属性	旅程	適　用
横浜⇒新宮港⇒高松⇒徳島小松島・和歌山下津⇒横浜	横浜(名古屋)	邦船 外国船	新　宮：那智青岸渡寺 高　松：屋島寺他札所 （金比羅宮） 徳　島：一～二十番札所 和歌山：紀三井寺、粉河寺	関東・中部 外国人 アクティブシニア	５泊６日	夜間移動する船旅の特性、荷造りの煩わしさのない利便性を活かして、瀬戸内海、紀南地方の霊場を巡る。 静穏性の高い瀬戸内海を航行するためクルーズ初心者や既存の小型外国クルーズ船へ南紀寄港のセールスもできる。

屋島寺　他札所
（金比羅宮）

一～二十番札所

紀三井寺
粉河寺

利用船舶(大型クルーズ船)

那智青岸渡寺

港湾	観光資源活用	地元発信型（体験観光含む）
和歌山下津港	高野山周遊	高野山（念珠づくり、金剛峰寺散策）　等
	市内周遊（和歌山城、紀三井寺、東照宮等）	まちなか語部ウォーク（和歌山城他名所旧跡）
		いやしのみち（根来寺、粉河時、紀三井寺等）

港湾	観光資源活用	地元発信型（体験観光含む）
徳島小松島港	鳴門うず潮観光	藍染め体験
	阿波踊り・踊り込み体験	大谷焼の絵付体験
	阿波踊り観覧ツアー	
	鳴門周遊（鳴門うずしお公園、大塚美術館等）	
	四国八十八カ所札所（霊山時、極楽寺他）	

凡　例
- クルーズルート
- （発着・寄港が可能なルート）
- 遊覧船等小型船ルート
- 陸路（バスルート）
- ①　寄港順序

図 5-1-4　ルート４（横浜⇒新宮⇒高松⇒徳島小松島・和歌山下津⇒横浜）

5．四国八十八カ所と西国三十三カ所等の霊場を巡るいやしのみち

ルート	発着港	対象船舶	オプショナルツアー	対象圏域、属性	旅程	適　用
神戸(大阪)⇒高松⇒徳島小松島・和歌山下津⇒神戸（大阪）	神戸(大阪)	フェリー	高　松：屋島寺他札所（金比羅宮） 徳　島：一～二十番札所 和歌山：紀三井寺、粉河寺	関西 アクティブシニア ヤング、家族連れ	２泊３日	静穏性の高い瀬戸内海を航行するためクルーズ初心者へも対応。

港湾	観光資源活用	地元発信型（体験観光含む）
和歌山下津港	高野山周遊	高野山（念珠づくり、金剛峰寺散策）　等
	市内周遊（和歌山城、紀三井寺、東照宮等）	まちなか語部ウォーク（和歌山城他名所旧跡）
		いやしのみち（根来寺、粉河時、紀三井寺等）

屋島寺　他札所
（金比羅宮）

一～二十番札所

紀三井寺
粉河寺

利用船舶(フェリー)

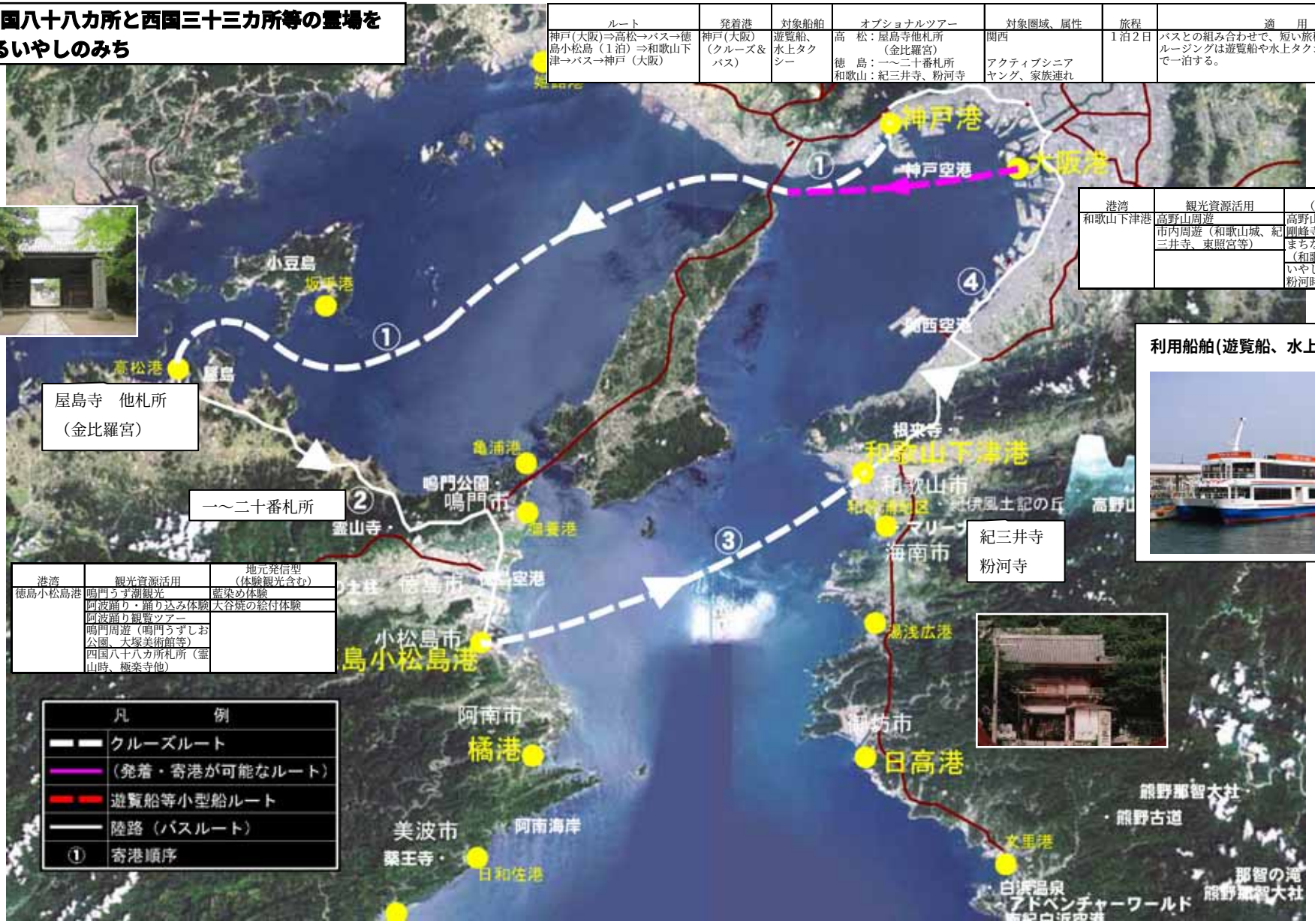
港湾	観光資源活用	地元発信型（体験観光含む）
徳島小松島港	鳴門うず潮観光	藍染め体験
	阿波踊り・踊り込み体験	大谷焼の絵付体験
	阿波踊り観覧ツアー	
	鳴門周遊（鳴門うずしお公園、大塚美術館等）	
	四国八十八カ所札所（霊山時、極楽寺他）	

凡　例
- クルーズルート
- （発着・寄港が可能なルート）
- 遊覧船等小型船ルート
- 陸路（バスルート）
- ① 寄港順序

図 5-1-5　ルート５（神戸(大阪)⇒高松⇒徳島小松島・和歌山下津⇒神戸(大阪)）

6．四国八十八カ所と西国三十三カ所等の霊場を巡るいやしのみち

ルート	発着港	対象船舶	オプショナルツアー	対象圏域、属性	旅程	適　用
神戸(大阪)⇒高松→バス→徳島小松島（１泊）⇒和歌山下津→バス→神戸（大阪）	神戸(大阪)（クルーズ＆バス）	遊覧船、水上タクシー	高　松：屋島寺他札所（金比羅宮） 徳　島：一～二十番札所 和歌山：紀三井寺、粉河寺	関西 アクティブシニア ヤング、家族連れ	１泊２日	バスとの組み合わせで、短い旅程を可能とする。クルージングは遊覧船や水上タクシーを利用し、徳島で一泊する。



港湾	観光資源活用	地元発信型（体験観光含む）
和歌山下津港	高野山周遊	高野山（念珠づくり、金剛峰寺散策）　等
	市内周遊（和歌山城、紀三井寺、東照宮等）	まちなか語部ウォーク（和歌山城他名所旧跡）
		いやしのみち（根来寺、粉河時、紀三井寺等）

利用船舶(遊覧船、水上タクシー)

港湾	観光資源活用	地元発信型（体験観光含む）
徳島小松島港	鳴門うず潮観光	藍染め体験
	阿波踊り・踊り込み体験	大谷焼の絵付体験
	阿波踊り観覧ツアー	
	鳴門周遊（鳴門うずしお公園、大塚美術館等）	
	四国八十八カ所札所（霊山時、極楽寺他）	

凡　例	
▬ ▬	クルーズルート
▬	（発着・寄港が可能なルート）
▬ ▬	遊覧船等小型船ルート
▬	陸路（バスルート）
①	寄港順序

図 5-1-6　ルート６（神戸(大阪)⇒高松→バス→徳島小松島⇒和歌山下津→バス→神戸(大阪)）

7．瀬戸内海、紀南の秘境、島々を訪ねて

ルート	発着港	対象船舶	オプショナルツアー	対象圏域、属性	旅程	適　用
横浜⇒新宮港⇒橘⇒高松⇒横浜 ※橘、高松(姫路、宇野）では小型船による遊覧を楽しむ	横浜(名古屋)	大型クルーズ船 （邦船） 遊覧船等	新　宮：瀞狭、古座川 橘(日和佐)：ウミガメ体験 阿南海岸 高松等：小豆島、直島、男木島、本島等	関東・中部 アクティブシニア ヤング、家族連れ	３泊４日	紀南の秘境である瀞狭、古座川、阿南、瀬戸内海の島々等を小型船に乗り換えてクルーズを楽しむ

港湾	観光資源活用	地元発信型（体験観光含む）
新宮港	熊野本宮大社と熊野速玉大社	熊野三社（那智大社、那智速玉）
	踊り部と歩く熊野古道・大門坂	瀞狭、熊野川川下り
	那智の滝と勝浦温泉入浴	串本海中公園、大島、橋杭岩
	瀞峡ウォータージェット船と川湯温泉入浴	ほんまもん体験 (曼荼羅の路ウオーク) (平安衣装体験) (古座川ウオーク)

港湾	観光資源活用	地元発信型（体験観光含む）
橘港	四国八十八カ所札所（霊山時、極楽寺他）	南阿波よくばり体験（漁業体験、農業体験等）
		エネルギーパーク(計画)

利用船舶(大型クルーズ船)

ウミガメ体験
阿南海岸

瀞狭
古座川

凡　例
- クルーズルート
- （発着・寄港が可能なルート）
- 遊覧船等小型船ルート
- 陸路（バスルート）
- ①　寄港順序

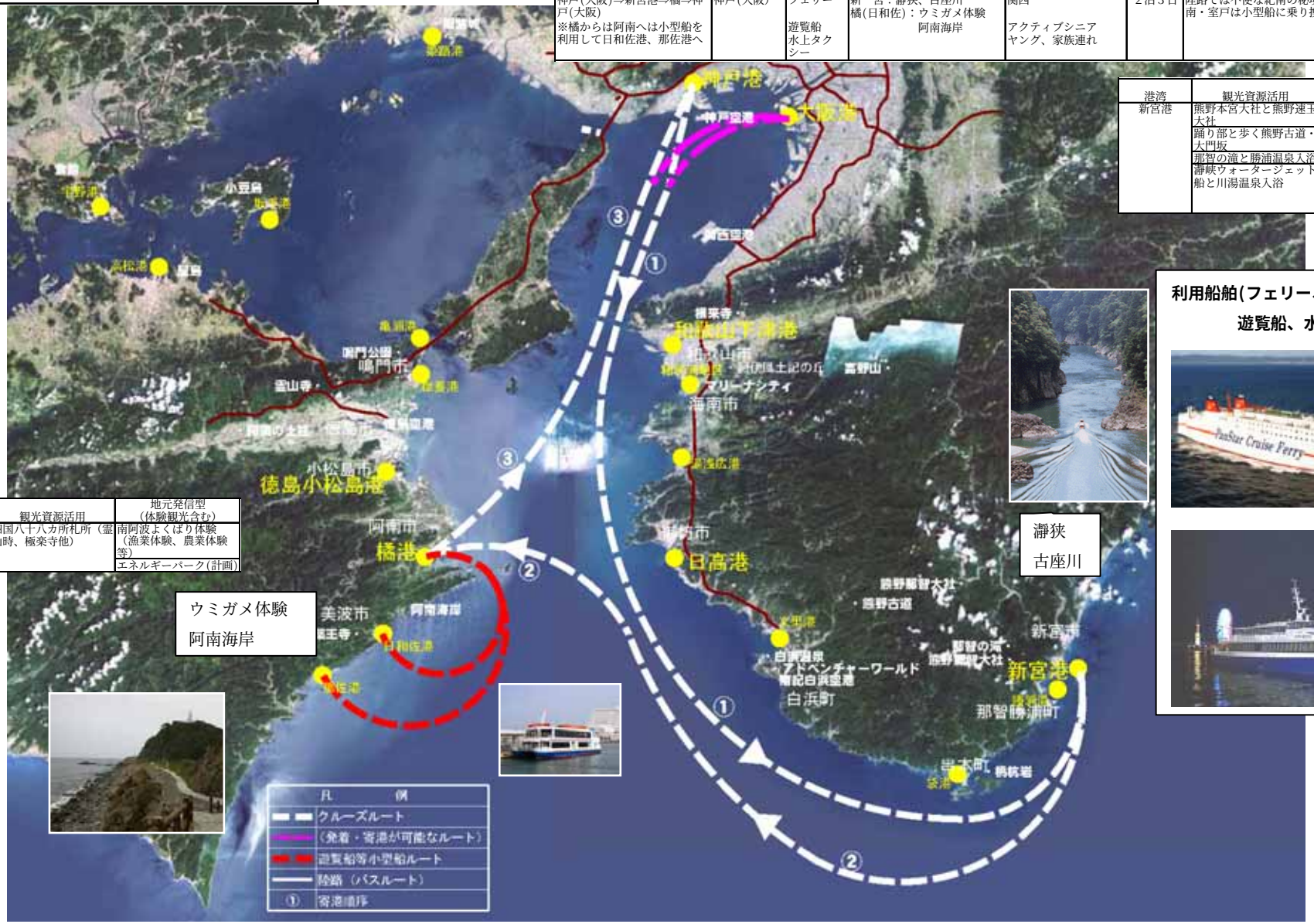
図 5-1-7　ルート７（横浜⇒新宮⇒橘(日和佐・那佐)⇒高松⇒横浜）

8．瀬戸内海、紀南の秘境、島々を訪ねて

ルート	発着港	対象船舶	オプショナルツアー	対象圏域、属性	旅程	適　用
神戸(大阪)⇒新宮港⇒橘⇒神戸(大阪) ※橘からは阿南へは小型船を利用して日和佐港、那佐港へ	神戸(大阪)	フェリー 遊覧船 水上タクシー	新　宮：瀞狭、古座川 橘(日和佐)：ウミガメ体験 阿南海岸	関西 アクティブシニア ヤング、家族連れ	２泊３日	陸路では不便な紀南の秘境である瀞狭・古座川、阿南・室戸は小型船に乗り換えてクルーズを楽しむ

港湾	観光資源活用	地元発信型（体験観光含む）
新宮港	熊野本宮大社と熊野速玉大社	熊野三社（那智本宮、那智大社、那智速玉）
	踊り部と歩く熊野古道・大門坂	瀞狭、熊野川川下り
	那智の滝と勝浦温泉入浴	串本海中公園、大島、橋杭岩
	瀞峡ウォータージェット船と川湯温泉入浴	ほんまもん体験 (曼荼羅の路ウオーク) (平安衣装体験) (古座川ウオーク)

港湾	観光資源活用	地元発信型（体験観光含む）
橘港	四国八十八カ所札所（霊山時、極楽寺他）	南阿波よくばり体験（漁業体験、農業体験等） エネルギーパーク(計画)



利用船舶(フェリー、遊覧船、水上タクシー)

図 5-1-8　ルート８（神戸(大阪)⇒新宮⇒橘（日和佐、那佐）⇒神戸港(大阪港)）

9．瀬戸内海、紀南の秘境、島々をクルージング

ルート	発着港	対象船舶	オプショナルツアー	対象圏域、属性	旅程	適　用
和歌山、瀬戸内海の海の駅、徳島の新たなプレジャーボート寄港地（徳島小松島港、那佐港）をクルージングする		プレジャーボート		中部、関西、四国、中国のプレジャーボート		海の駅（徳島は今回提案の港湾）を利用したプレジャーボートによるクルージング

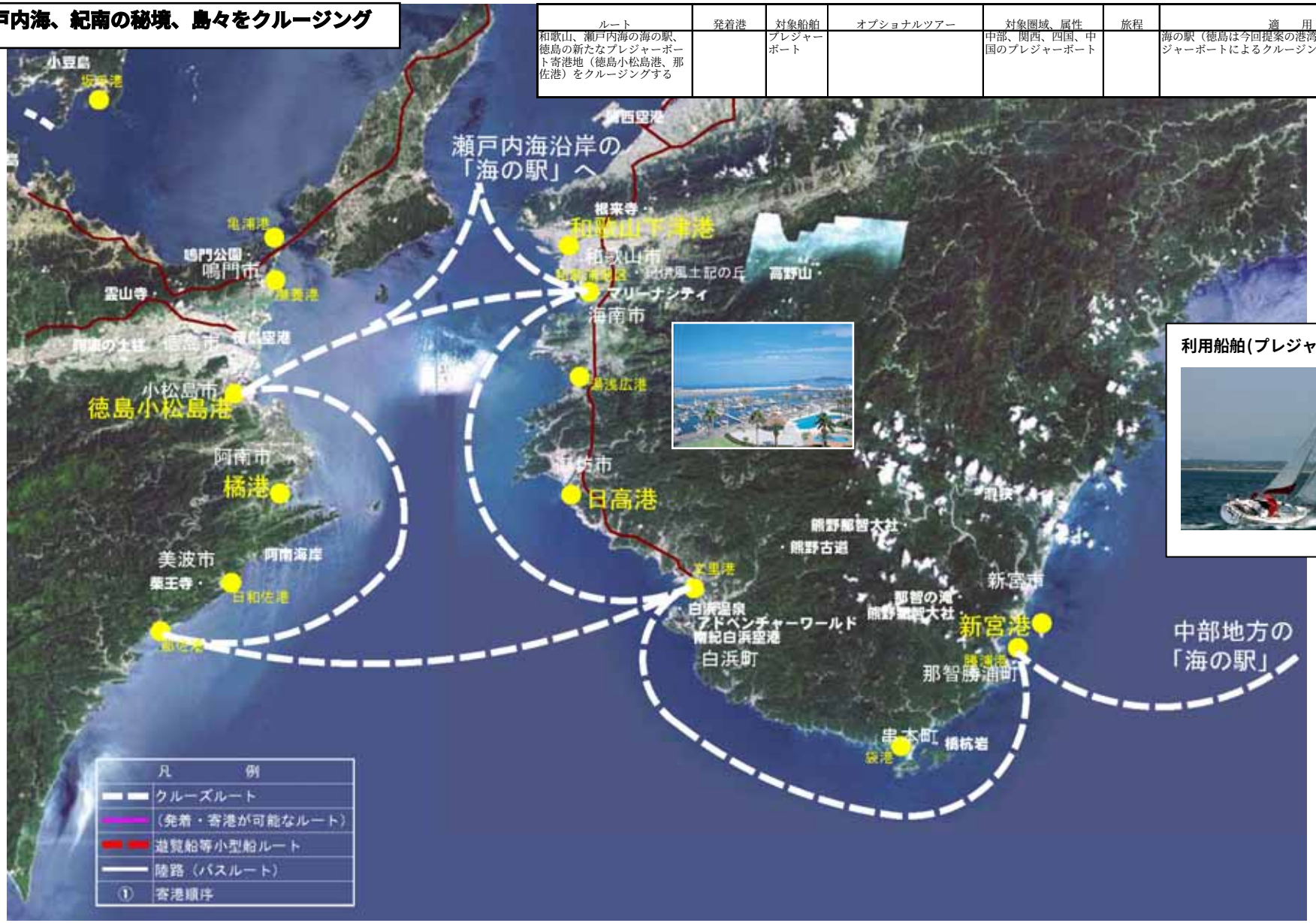


図 5-1-9　ルート９（和歌山の海の駅、徳島の徳島小松島、那佐、瀬戸内海の海の駅）

10．瀬戸内、熊野の花火、夏祭りクルーズ

ルート	発着港	対象船舶	オプショナルツアー	対象圏域、属性	旅程	適　用
横浜⇒新宮港・橘⇒高松⇒横浜 ※阿波踊り期間中のバース確保のために橘を利用	横浜(名古屋)	大型クルーズ船 （邦船）	新宮：熊野花火大会 橘　：阿波踊り 高松：みなとまつり	関東・中部 ヤング、家族連れ	３泊４日	クルーズ旅程の期間内に実施されれる花火、みなとまつり等の体験クルーズ

港湾	観光資源活用	地元発信型（体験観光含む）
新宮港	熊野本宮大社と熊野速玉大社	熊野三社（那智本宮、那智大社、那智速玉）
	踊り部と歩く熊野古道・大門坂	瀞峡、熊野川川下り
	那智の滝と勝浦温泉入浴	串本海中公園、大島、橋杭岩
	瀞峡ウォータージェット船と川湯温泉入浴	ほんまもん体験 （曼荼羅の路ウオーク） （平安衣装体験） （古座川ウオーク）

利用船舶(大型クルーズ船)

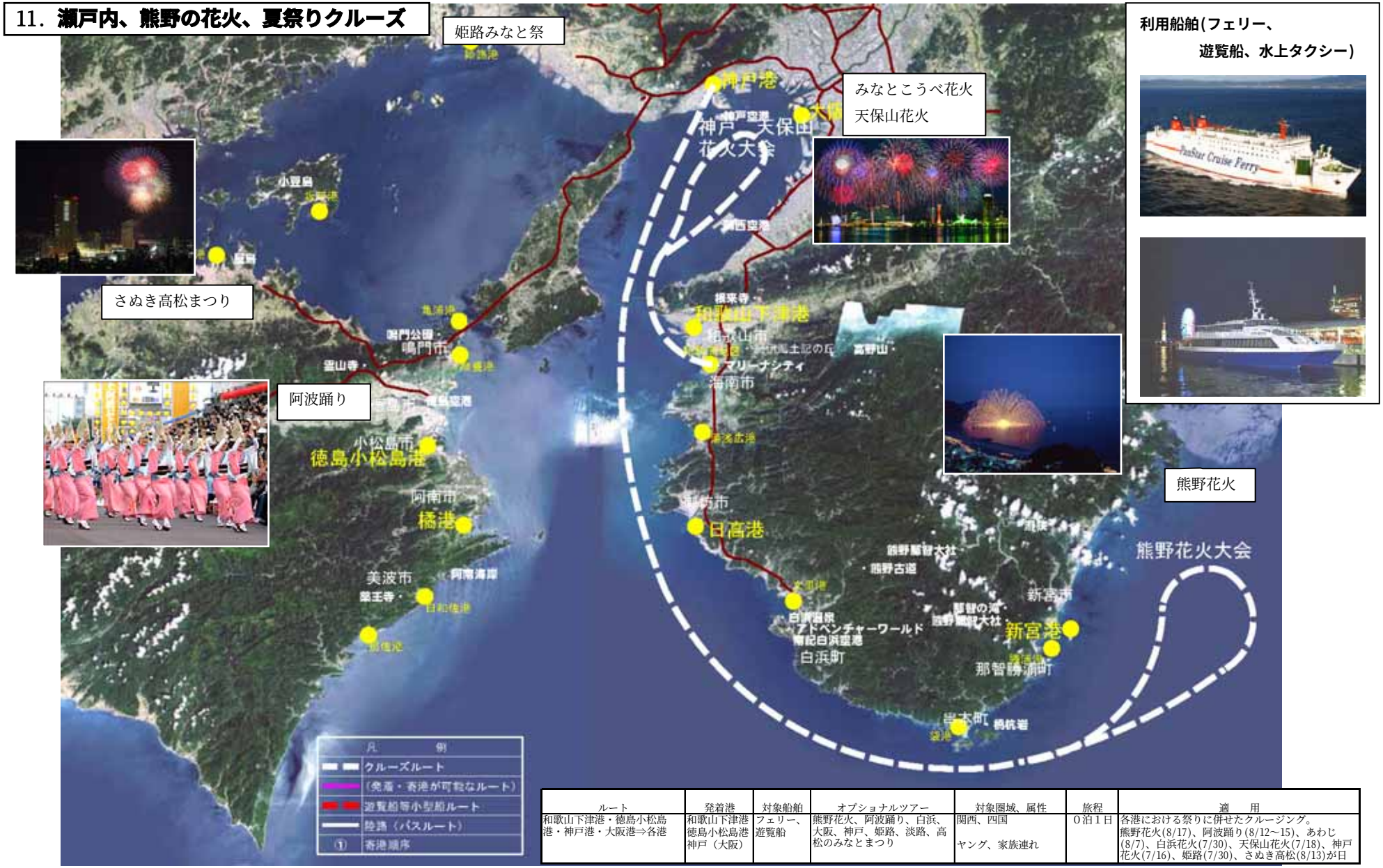
さぬき高松まつり

阿波踊り

熊野花火

港湾	観光資源活用	地元発信型（体験観光含む）
橘港	四国八十八カ所札所（霊山時、極楽寺他）	南阿波よくばり体験（漁業体験、農業体験等）
		エネルギーパーク(計画)

図 5-1-10　ルート 10（横浜⇒新宮・橘⇒高松⇒横浜）



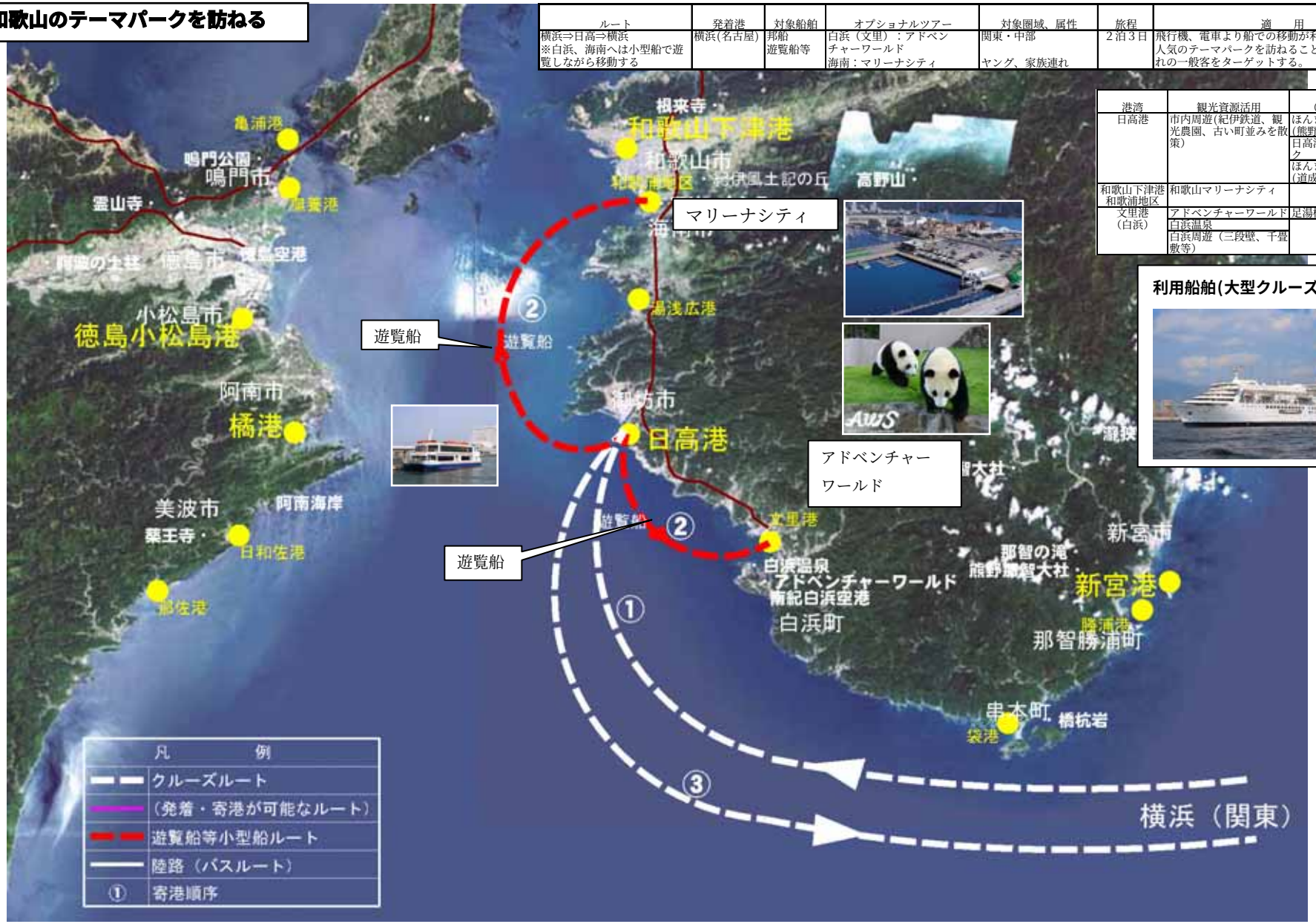
ルート	発着港	対象船舶	オプショナルツアー	対象圏域、属性	旅程	適　用
和歌山下津港・徳島小松島港・神戸港・大阪港⇒各港	和歌山下津港 徳島小松島港 神戸（大阪）	フェリー、遊覧船	熊野花火、阿波踊り、白浜、大阪、神戸、姫路、淡路、高松のみなとまつり	関西、四国 ヤング、家族連れ	０泊１日	各港における祭りに併せたクルージング。 熊野花火(8/17)、阿波踊り(8/12～15)、あわじ(8/7)、白浜花火(7/30)、天保山花火(7/18)、神戸花火(7/16)、姫路(7/30)、さぬき高松(8/13)が日

図 5-1-11　ルート 11（和歌山下津、徳島小松島、神戸港(大阪港)⇒花火、みなとまつり）

12.和歌山のテーマパークを訪ねる

ルート	発着港	対象船舶	オプショナルツアー	対象圏域、属性	旅程	適　用
横浜⇒日高⇒横浜 ※白浜、海南へは小型船で遊覧しながら移動する	横浜(名古屋)	邦船 遊覧船等	白浜（文里）：アドベンチャーワールド 海南：マリーナシティ	関東・中部 ヤング、家族連れ	２泊３日	飛行機、電車より船での移動が利便性が高い 人気のテーマパークを訪ねることで、若者、家族連れの一般客をターゲットする。

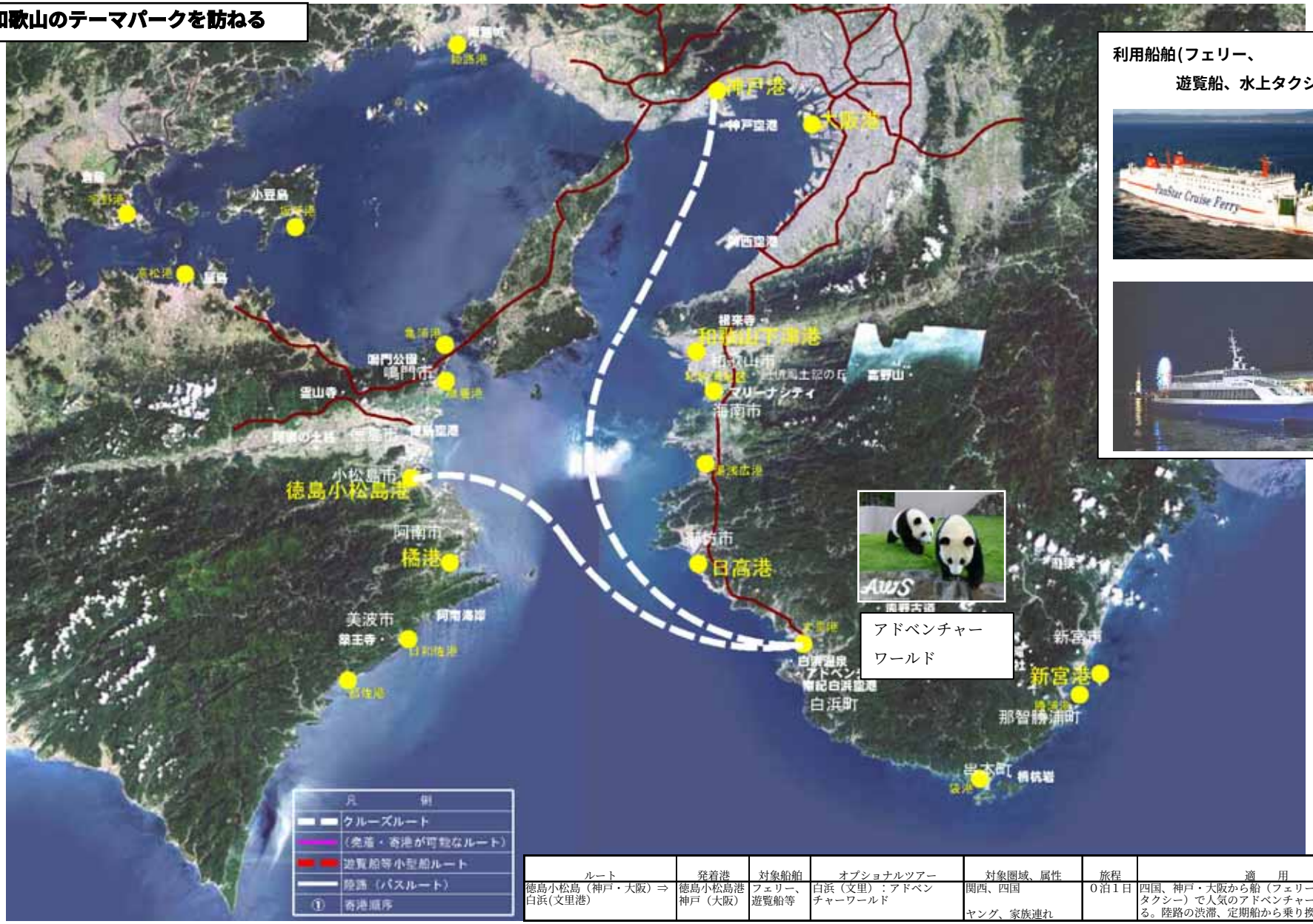
港湾	観光資源活用	地元発信型（体験観光含む）
日高港	市内周遊(紀伊鉄道、観光農園、古い町並みを散策)	ほんまもん体験(熊野古道散策)
		日高港新エネルギーパーク
		ほんまもん体験(道成寺絵解き)
和歌山下津港和歌浦地区	和歌山マリーナシティ	
文里港（白浜）	アドベンチャーワールド	足湯横町、とれとれ市場
	白浜温泉	
	白浜周遊（三段壁、千畳敷等）	



利用船舶(大型クルーズ船)

図 5-1-12　ルート 12（横浜⇒日高（文里、マリーナシティ）⇒横浜）

13.和歌山のテーマパークを訪ねる

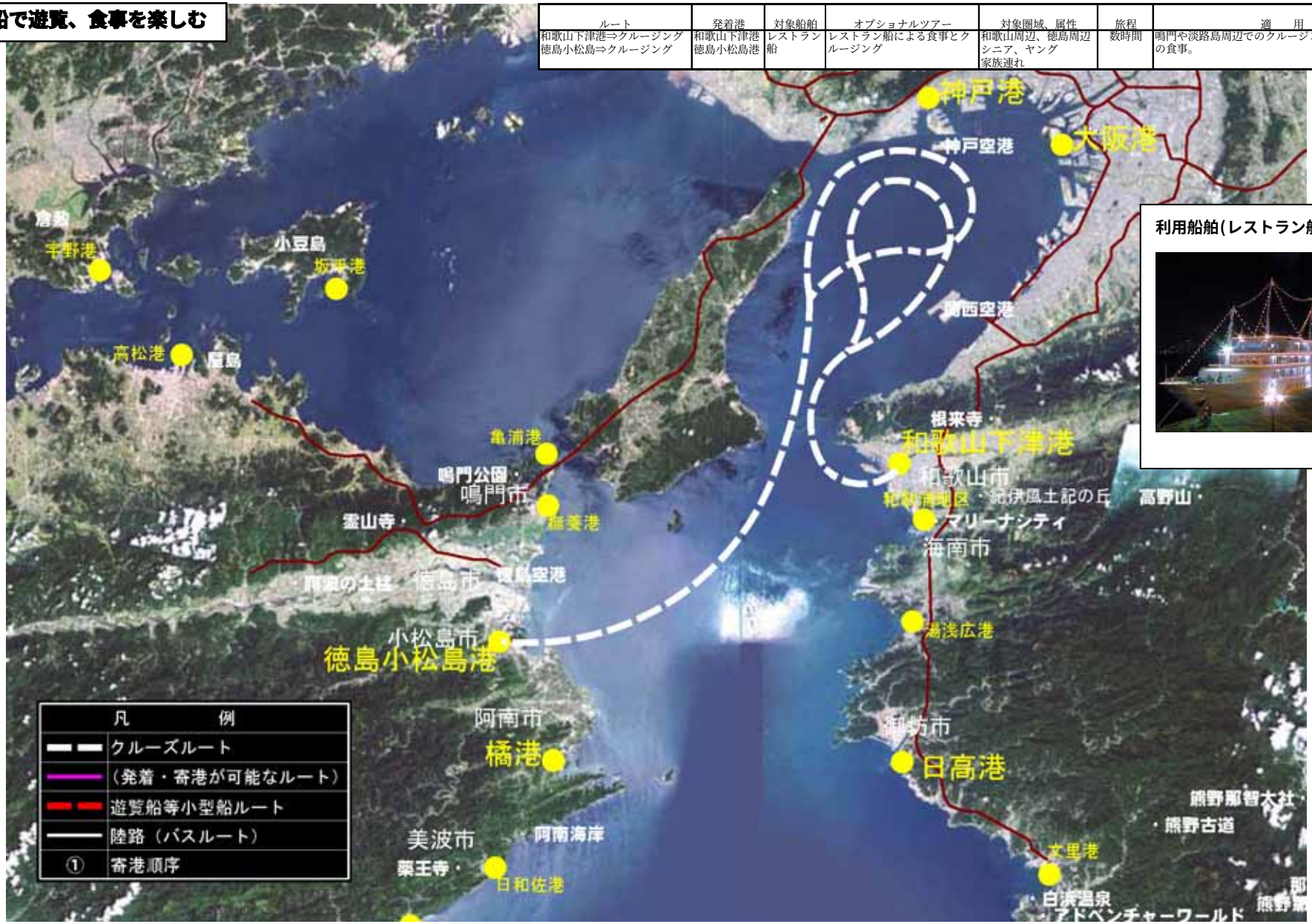


ルート	発着港	対象船舶	オプショナルツアー	対象圏域、属性	旅程	適　用
徳島小松島（神戸・大阪）⇒白浜(文里港)	徳島小松島港 神戸（大阪）	フェリー、遊覧船等	白浜（文里）：アドベンチャーワールド	関西、四国 ヤング、家族連れ	０泊１日	四国、神戸・大阪から船（フェリー、遊覧船、水上タクシー）で人気のアドベンチャーワールドを訪ねる。陸路の渋滞、定期船から乗り換えも無い。

図 5-1-13　ルート 13（神戸(大阪)⇔文里）（徳島小松島⇔文里）

14.船で遊覧、食事を楽しむ

ルート	発着港	対象船舶	オプショナルツアー	対象圏域、属性	旅程	適　用
和歌山下津港⇒クルージング 徳島小松島⇒クルージング	和歌山下津港 徳島小松島港	レストラン船	レストラン船による食事とクルージング	和歌山周辺、徳島周辺 シニア、ヤング 家族連れ	数時間	鳴門や淡路島周辺でのクルージングを楽しみながらの食事。



利用船舶(レストラン船)

図 5-1-14　ルート 14（和歌山下津⇔遊覧、徳島小松島⇔遊覧）

15．新たな旅行スタイル産業観光

ルート	発着港	対象船舶	オプショナルツアー	対象圏域、属性	旅程	適　用
横浜⇒日高⇒宇野・橘⇒横浜	横浜(名古屋)	邦船	日高・橘：エネルギーパーク 湯浅広：醤油、稲むら火 宇野：倉敷アイビースクエア	関東・中部 ヤング、家族連れ	３泊４日	工場見学やものづくり現場の見学、遺構を訪ねる新しい旅行スタイル

倉敷アイビースクエア

港湾	観光資源活用	地元発信型（体験観光含む）
日高港	市内周遊(紀伊鉄道、観光農園、古い町並みを散策)	ほんまもん体験(熊野古道散策)
		日高港新エネルギーパーク
		ほんまもん体験(道成寺絵解き)
湯浅広港	醤油工場見学 稲むらの火の館	湯浅周遊（広村堤防、古い街並み散策等）

利用船舶(大型クルーズ船)

醤油工場
(稲むら火)

遊覧船

エネルギーパーク

エネルギーパーク

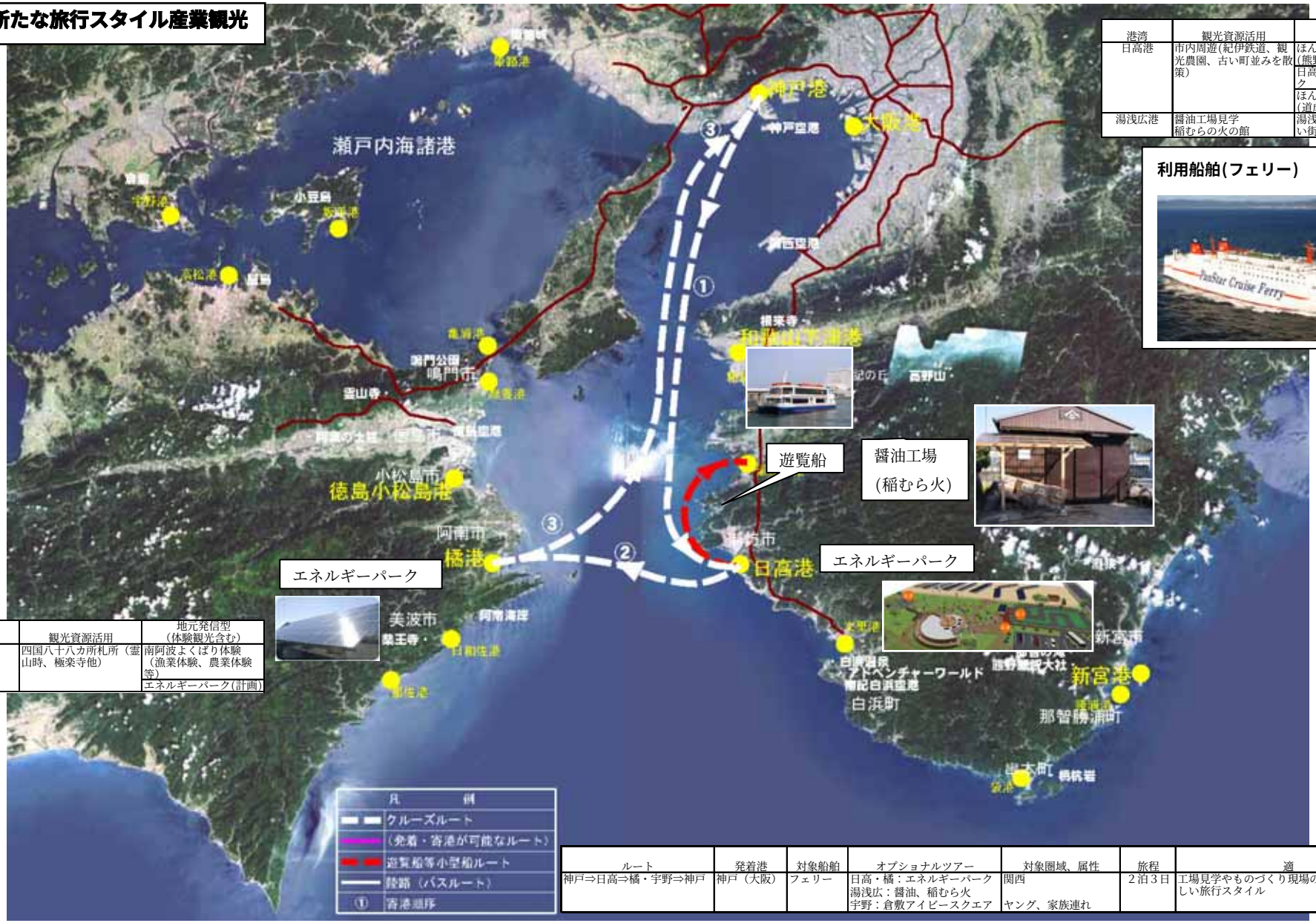
港湾	観光資源活用	地元発信型（体験観光含む）
橘港	四国八十八カ所札所（霊山時、極楽寺他）	南阿波よくばり体験（漁業体験、農業体験等）
		エネルギーパーク(計画)

凡　例
- クルーズルート
- （発着・寄港が可能なルート）
- 遊覧船等小型船ルート
- 陸路（バスルート）
- ① 寄港順序

横浜（関東）

図 5-1-15　ルート 15（横浜⇒日高⇒宇野・橘⇒横浜）

16．新たな旅行スタイル産業観光



港湾	観光資源活用	地元発信型（体験観光含む）
日高港	市内周遊(紀伊鉄道、観光農園、古い町並みを散策)	ほんまもん体験(熊野古道散策)
		日高港新エネルギーパーク
		ほんまもん体験(道成寺絵解き)
湯浅広港	醤油工場見学 稲むらの火の館	湯浅周遊（広村堤防、古い街並み散策等）

港湾	観光資源活用	地元発信型（体験観光含む）
橘港	四国八十八カ所札所（霊山時、極楽寺他）	南阿波よくばり体験（漁業体験、農業体験等）
		エネルギーパーク(計画)

ルート	発着港	対象船舶	オプショナルツアー	対象圏域、属性	旅程	適　用
神戸⇒日高⇒橘・宇野⇒神戸	神戸（大阪）	フェリー	日高・橘：エネルギーパーク 湯浅広：醤油、稲むら火 宇野：倉敷アイビースクエア	関西 ヤング、家族連れ	２泊３日	工場見学やものづくり現場の見学、遺構を訪ねる新しい旅行スタイル

図 5-1-16　ルート 16（神戸⇒日高⇒橘⇒神戸）

17.和歌山、徳島の新たな魅力発見

ルート	発着港	対象船舶	オプショナルツアー	対象圏域、属性	旅程	適　　用
神戸⇒新宮⇒橘⇒神戸 （和歌山⇒新宮⇒橘⇒和歌山）	神戸（大阪） 和歌山下津港	フェリー 遊覧船等	新　宮：ほんまもん体験 橘　　：南阿波よくばり体験	関西 ヤング、家族連れ 修学旅行	２泊３日	陸路では時間のかかる新宮、阿南を訪ね、新しい観光のスタイである体験観光を楽しむ 修学旅行へも対応、宿泊先が寄港地で確保できればフェリーの利用も可能

利用船舶(フェリー、遊覧船、水上タクシー)

港湾	観光資源活用	地元発信型（体験観光含む）
和歌山下津港	高野山周遊	高野山（念珠づくり、金剛峰寺散策）　等
	市内周遊（和歌山城、紀三井寺、東照宮等）	まちなか語部ウォーク（和歌山城他名所旧跡）
		いやしのみち（根来寺、粉河時、紀三井寺等）
新宮港	熊野本宮大社と熊野速玉大社	熊野三社（那智本宮、那智大社、那智速玉）
	踊り部と歩く熊野古道・大門坂	瀞狭、熊野川川下り
	那智の滝と勝浦温泉入浴	串本海中公園、大島、橋杭岩
	瀞峡ウォータージェット船と川湯温泉入浴	ほんまもん体験（曼荼羅の路ウォーク）（平安衣装体験）（古座川ウォーク）

南阿南
よくばり体験

ほんまもん体験

港湾	観光資源活用	地元発信型（体験観光含む）
橘港	四国八十八カ所札所（霊山時、極楽寺他）	南阿波よくばり体験（漁業体験、農業体験等）
		エネルギーパーク(計画)

凡　　例
- クルーズルート
- （発着・寄港が可能なルート）
- 遊覧船等小型船ルート
- 陸路（バスルート）
- ①　寄港順序

図 5-1-17　ルート 17（神戸⇒新宮⇒橘⇒神戸 or 和歌山⇒新宮⇒橘⇒和歌山）

(2) オプションツアー

各クルーズのテーマ毎に活用する観光資源、体験観光、遊覧船のツアー並びにそれ以外に提供できる寄港地毎のツアーは以下のとおりである。

遊覧船の利用については、勝浦港、徳島小松島港については既存の遊覧船を、湯浅広港、文里港、日和佐港については新たに遊覧船の利用を今回提案した。

表 5-1-3　寄港地毎のオプション

港湾	観光資源活用	地元発信型 （体験観光含む）	遊覧船利用
新宮港	熊野本宮大社と熊野速玉大社	熊野三社（那智本宮、那智大社、那智速玉）	勝浦港（紀の松島遊覧） （ホエールウオッチング）
	踊り部と歩く熊野古道・大門坂	瀞狭、熊野川川下り	串本海中公園遊覧
		串本海中公園、大島、橋杭岩	
	那智の滝と勝浦温泉入浴		
	瀞峡ウォータージェット船と川湯温泉入浴	ほんまもん体験 (曼荼羅の路ウオーク) (平安衣装体験) (古座川ウオーク)	
徳島小松島港	鳴門うず潮観光	藍染め体験	ひょうたん島遊覧
	阿波踊り・踊り込み体験	大谷焼の絵付体験	徳島－小松島遊覧
	阿波踊り観覧ツアー		
	鳴門周遊（鳴門うずしお公園、大塚美術館等）		
	四国八十八カ所札所（霊山時、極楽寺他）		
和歌山下津港	高野山周遊	高野山（念珠づくり、金剛峰寺散策）　等	
	市内周遊（和歌山城、紀三井寺、東照宮等）	まちなか語部ウォーク（和歌山城他名所旧跡）	
		いやしのみち（根来寺、粉河時、紀三井寺等）	
日高港	市内周遊(紀伊鉄道、観光農園、古い町並みを散策）	ほんまもん体験 (熊野古道散策)	海南地区、湯浅広港への遊覧船（今回提案）
		日高港新エネルギーパーク	
		ほんまもん体験 (道成寺絵解き)	
橘港	四国八十八カ所札所（霊山時、極楽寺他）	南阿波よくばり体験（漁業体験、農業体験等）	日和佐港への遊覧船（今回提案）
		エネルギーパーク(計画)	
和歌山下津港 和歌浦地区	和歌山マリーナシティ		日高港から遊覧船で移動（今回提案）
湯浅広港	醤油工場見学 稲むらの火の館	湯浅周遊（広村堤防、古い街並み散策等）	
文里港 （白浜）	アドベンチャーワールド	足湯横町、とれとれ市場	
	白浜温泉		
	白浜周遊（三段壁、千畳敷等）		
勝浦港	勝浦温泉	ほんまもん体験 (まぐろ食べ歩きツアー)	勝浦港（紀の松島遊覧） （ホエールウオッチング）
日和佐港	周遊（薬王寺、日和佐城、千羽海崖等）	うみがめ飼育体験	橘港から遊覧船で移動（今回提案）
		南阿波よくばり体験 (漁業体験、農業体験等)	

5-3 クルーズの実現に向けて

提案したクルーズの実現に向けては、前述の「4-1 クルーズポテンシャル、クルーズニーズの整理」にある船社、旅行会社等のクルーズポテンシャルや新規クルーズ実現等から以下の項目が重要であると整理できる。

- クルーズを実施する船社、旅行会社等へのアピールやポートセールス
- 魅力ある寄港地としてのツアーやホスピタリティ

そこで、課題と解決のための方向性は以下のとおりとした。

(1) 実現に向けた船社、旅行会社等へのアピール【ソフト】

現状と課題等

- 提案したクルーズの実現には船社、旅行会社へのアピールが重要である。
- そのためにはクルーズの費用、集客力、採算性等を検証し、この結果を持ってアピールする必要となる。

方向性

- クルーズの費用、集客力、採算性等の検証のための実証実験を実施する。
- 実施の可能性があれば、第一段階として旅行会社が冠(主催)のチャーターによるクルーズの実施を働きかける。
- これを踏まえ定期的な実施にむけ更に船社、旅行社へ積極的に働きかける。

(2) 魅力あるツアーの企画・提案に向けて【ソフト】

現状と課題等

- 寄港地における魅力ある陸上観光、ツアーはクルーズの実現に向け非常に重要である。
- 現状では寄港時のツアーは船社や旅行会社が企画し、実施されている。
- 最近は地元観光協会等が交流型のツアーを企画、観光ガイド(ボランティア)した事例も多い。
- 今後は魅力ある地元提案型ツアーの提案、活用が求められている。

方向性

- 寄港地から地域発信型ツアー、観光ボランティア同行型ツアー等の地元旅行会社等とタイアップし企画を作り、実施を目指す。
- クルーズ船が寄港地で１泊しなければならないような複数の魅力あるツアーを船社に提案する。

(3) 協働したポートセールス手法の確立【ソフト】

現状と課題等

- 現在でも和歌山県等においては、積極的なクルーズ船寄港に向けたポートセールスは実施されている。
- 外国船については日本の複数の港に寄港することから、複数の港湾管理者、自治体と一緒になったポートセールスが必要である。

方向性

- 現在のクルーズ寄港の継続要請も含めた積極的なポートセールスの継続
- 港湾管理者、観光関連団体等が連携する体制づくり
- 旅行会社、船社等の企画担当者の招聘
- 瀬戸内海沿岸地域並びに横浜、福岡等と協働したポートセールスの体制づくりと実施

(4) 寄港地のホスピタリティの向上に向けて【ソフト】

現状と課題等

・ 寄港地のホスピタリティ向上はポートセールスの面からも重要な要素である。
・ クルーズ観光の意義等を広く地域に理解してもらう機会を作る必要がある。

方向性

- クルーズ観光の重要性、経済効果をアピールするために、クルーズ船寄港時に地域向けの関連イベント、シンポジウムを実施する。
- クルーズ観光の認知度を上げるために、市民クルーズを実施し、受け入れ体制の向上を目指す。

(5) 知名度アップの方策【ソフト】

現状と課題等

・ 外国への和歌山県、徳島県の観光地の認識を高める必要がある。

方向性

- 国内外のクルーズ商談会、観光ミッションへの積極的な参加
- 旅行ジャーナリストを招聘し、和歌山、徳島クルーズをアピールする。

(6) クルーズ船受け入れ施設の充実 【ハード】

現状と課題等

・ クルーズ船の受け入れ施設の充実を図る。

方向性

- 安全・確実な入出港、係留を支援する防波堤、岸壁の整備
- 旅客ターミナルの整備手法などの検討

6.クルーズ振興による広域的な連携方策の策定

6-1 課題の整理

紀南地方と徳島県南部並びに瀬戸内海沿岸地域と広域的な連携を図り、クルーズ観光を振興させることは、地域活性化の促進に寄与できる。
前述の港湾管理者、観光関係者等のヒアリング、アンケートや既往調査等からのクルーズ観光の課題を整理し、解決のための方向性は以下のとおり提案する。

表 6-1-1　課題の整理と方向性

課題		方向性
地域連携の課題	・瀬戸内海沿岸の市町村と府県では、瀬戸内海地域全体のさらなる振興と発展を図ることを目的に「瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会『海の路』」を設立し、広域的な連携を進めている。また、クルーズ観光に関しては神戸港、広島港、高松港、宇野港が連携して、瀬戸内海クルーズの振興のためのパンフレット作成し、協働でポートセールスを実施している。 ・しかし、紀南地方と徳島県南部の行政、観光関係者等のヒアリング、アンケートでは、近隣市町村との連携は行われているものの、県を超える広域的な連携は進んでいないとの結果であった。 ・クルーズ観光を振興させるためには、協働したポートセールス、統一テーマのオプションツアーの開発等広域的な連携は不可欠である。	地域連携の充実・強化
クルーズ船受け入れ施設の課題	・邦船の外洋クルーズ船が利用できる岸壁は、水深7.5m、延長220m（飛鳥Ⅱは延長300m）が必要である。また、瀬戸内海を周遊している小型のクルーズ船(5,000G/T)では、水深5.5m、延長120～150mが必要である。 ・和歌山下津港、新宮港、日高港、徳島小松島港では一般貨物の岸壁を利用して外洋クルーズ船が寄港している。 ・クルーズ船社、旅行会社等は、安全・確実な入出港、係留時ができれば一般岸壁でも構わないが、重要なのは寄港時の地元の歓迎やホスピタリティーであるとの意見である。 ・地元（観光関係者）からは、歓迎行事や特産品販売等に利用できる小規模な旅客ターミナルでも整備できないかとの要望もある。 ・また、地元からは港湾から観光地、市街地までの良好なアクセスの確保がクルーズ観光振興につながるとの意見がある。 ・高野山－熊野間の新規観光連絡バスの認可支援（生活（補助）路線との競合により現状は難しい）求めている。	クルーズ船受け入れ施設の改良・整備
ポートセールスの課題	・現在、紀南地方、徳島県南部に寄港している邦船社、旅行会社に対しては、引き続き定期的な寄港と今後の寄港回数増加を要請が必要である。また、瀬戸内海を周遊している外国船社（代理店）には、地域の魅力のアピール、太平洋クルーズ、東アジアクルーズの船社には地理的ポテンシャルを含めアピールし、新規寄港を働きかける。 ・そのためには地元ならではの観光情報を含めた幅広いプレゼンテーション資料の作成とその対応が求められる。 ・港費のなかでの最も高いタグ料金の補助、減免が船社からの要望が高い。その他に入港料や係船岸・ターミナル使用料等の減免も希望している。 ・歓迎イベントは内容ではなく、地元の熱意(小さな離島であれば島をあげた歓迎、大勢の人の見送り等)が感じられる歓迎が喜ばれており、寄港地のホスピタリティは旅客に伝わる。 ・地元行政関係からはクルーズ観光等の検討に係る調査費等の助成、地元からの乗船客を確保する場合の補助、歓迎イベントへの補助等の検討の要請もある。	クルーズ船の寄港促進を図る積極的なポートセールス
オプションツアーの充実	・寄港地における魅力ある陸上観光、ツアーはクルーズの実現に向け非常に重要であるが、現状では寄港時のツアーは船社や旅行会社が企画し、実施されている。最近は地元観光協会等が交流型のツアーを企画、観光ガイド(ボランティア)した事例も多い。 ・今後は魅力ある地元提案型ツアーの提案、活用が求められている。 ・また港の賑わい創出も求められており、そのため毎年実施できる事業制度の創出の要請もある。 ・その他には、着地型モニターツアーへの支援や補助定期航路事業者の観光遊覧が可能となる規制緩和の要請もある	地元観光資源の積極的な活用と地元発信型のツアーの提案
クルーズの実現に向けての課題	・提案したクルーズの実現には船社、旅行会社へのアピールが重要である。 ・そのためにはクルーズの費用、集客力、採算性等を検証し、この結果を持ってアピールする必要となる。 ・クルーズ観光の意義等を広く地域に理解してもらう機会を作る必要がある。 ・外国への和歌山県、徳島県の観光地の認識を高める必要がある。	クルーズルートの実現に向けて

また、提案のクルーズルート別の課題は以下のとおりである。

表 6-1-2　クルーズルート別の課題

テーマ分類	メインテーマ	No.	テーマ	クルーズタイプ	対象船舶	課題									
						地域連携の課題		クルーズ船受け入れ施設の課題		ポートセールスの課題		オプションツアーの充実		クルーズの実現に向けての課題	
歴史、文化等	四国・紀南地方のいやしのみち（歴史・文化の体感）	1	瀬戸内海と紀南地方の世界遺産（和歌山、姫路、広島）を巡る	広域	大型クルーズ船	○	瀬戸内海沿岸市町村との連携は不可欠である	○	旅客の利便性向上、安全性確保のための施設の整備、検討が求められる（和歌山下津港、日高港、新宮港、徳島小松島港、橘港）	○	邦船、外国船社、旅行会社への積極的なポートセールスが必要である	○	オプション、観光案内等の一層の充実が求められる	○	寄港地が協働した船社、旅行会社へのアピール、ポートセールスが必要である
		2	世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」を巡る	広域	大型クルーズ船			○		○		○		○	
		3	弘法大師空海のゆかりの徳島霊場と高野山を巡る	広域	大型クルーズ船（オプションで遊覧船等）	○	徳島県との連携は不可欠である	○	遊覧船等小型船の利用に対応した施設整備、検討が求められる（橘港、日和佐港）	○		○	統一テーマでバリエーションのあるツアーの提供が必要である	○	実施に向けたフェリー、遊覧船等の船会社、バス会社との実現に向けた協議が必要である。
		4	四国八十八カ所と西国三十三カ所等の霊場を巡るいやしのみち	広域	大型クルーズ船	○	瀬戸内海沿岸市町村、和歌山県、徳島県の連携は不可欠である	○	旅客の利便性向上、安全性確保のための施設の整備、検討が求められる（和歌山下津港、日高港、新宮港、徳島小松島港、橘港）	○		○		○	
		5		域内	フェリー	○		○		○	フェリー、遊覧船等の船会社、バス会社、企画する旅行会社への積極的なアピールが必要である	○		○	
		6		域内	遊覧船、水上タクシー（クルーズ＆バス）（陸路でバスを利用）	○		○	遊覧船等小型船の利用に対応した施設整備、検討が求められる（橘港、日和佐港、袋港、亀浦港、撫養港）	○		○		○	
自然環境	瀬戸内海の多島美を楽しむ	7	瀬戸内海、紀南の秘境、島々を訪ねて	広域	大型クルーズ船（オプションで遊覧船等）	○		○		○	旅行会社への積極的なポートセールスが必要である	○		○	寄港地が協働した船社、旅行会社へのアピール、ポートセールスが必要である
		8	紀南、阿南の秘境を訪ねて	域内	フェリー（オプションで遊覧船等）	○		○		○	フェリー船社、旅行会社への積極的なアピールが必要である	○		○	
		9	瀬戸内海、紀南の秘境、島々をクルージング（プレジャーボート）	広域域内	プレジャーボート	○	「海の駅」のネットワークの活用が求められる	○	「海の駅」としてのサービスの充実が求められる（和歌浦地区、文里港、勝浦港、徳島小松島港、那佐港）						
イベント	夏・みなとまつり	10	瀬戸内、熊野の花火、夏祭りクルーズ	広域	大型クルーズ船	○	瀬戸内海沿岸市町村、和歌山県、徳島県の連携は不可欠である	○	旅客の利便性向上、安全性確保及び遊覧船等小型船の利用に対応した施設整備、検討が求められる（和歌山下津港、日高港、新宮港、徳島小松島港、橘港、和歌浦地区、文里港）	○	邦船、旅行会社への積極的なポートセールスが必要である			○	寄港地が協働した船社、旅行会社へのアピール、ポートセールスが必要である
		11		域内	フェリー遊覧船	○		○		○	フェリー船社、旅行会社への積極的なアピールが必要である			○	
都市観光	新たなクルーズの楽しみ	12	和歌山のテーマパークを訪ねる	広域	邦船（オプションで遊覧船等）			○				○	テーマパーク以外のオプション等の充実が求められる	○	実施に向け、企画、チャーターをする旅行会社へのアピールが必要である
		13		域内	フェリー遊覧船、水上タクシー			○				○		○	
		14	船で遊覧、食事を楽しむ	域内	レストラン船			○	待合、駐車場などのターミナル機能の整備が求められる（和歌山下津港、徳島小松島港）					○	実施に向けた可能性を検討するための実証実験が必要である
産業観光	都市観光、産業観光、体験観光	15	新たな旅行スタイル産業観光	広域	邦船（オプションで遊覧船等）	○	瀬戸内海沿岸市町村、和歌山県、徳島県の連携は不可欠である	○	旅客の利便性向上、安全性確保及び遊覧船等小型船の利用に対応した施設整備、検討が求められる（和歌山下津港、日高港、新宮港、徳島小松島港、橘港、湯浅広港、文里港）	○	邦船、旅行会社への積極的なポートセールスが必要である	○	統一テーマでバリエーションのあるツアーの提供が必要である	○	寄港地が協働した船社、旅行会社へのアピール、ポートセールスが必要である
		16		域内	フェリー（オプションで遊覧船等）	○		○		○	フェリー船社、旅行会社への積極的なアピールが必要である	○		○	
体験型観光		17	和歌山、徳島の新たな魅力発見	域内	フェリー遊覧船	○	徳島県との連携は不可欠である	○		○		○		○	

クルーズ船受け入れ施設等の港湾別は以下のとおりである。

表 6-1-3　クルーズ船受け入れ施設等の港湾別課題

<table>
<tr><td rowspan="3"></td><td rowspan="3">港湾名</td><td></td><td colspan="6">クルーズ船の受け入れ施設としての課題</td></tr>
<tr><td>タイプ</td><td>広域クルーズ</td><td colspan="5">域内クルーズ</td></tr>
<tr><td>船種</td><td>大型クルーズ船</td><td>フェリー</td><td>遊覧船、水上タクシー</td><td>レストラン船</td><td>プレジャーボート</td></tr>
<tr><td rowspan="9">和歌山県</td><td>和歌山下津港</td><td>重要港湾</td><td colspan="2" rowspan="2">旅客の利便性向上、歓迎行事や特産品販売に利用できるターミナル整備が求められている</td><td rowspan="3">周辺の港湾との連絡、発着の遊覧船等の小型船旅客の利便性向上やバリアフリーに対応した係留施設、旅客支援施設の整備が求められている</td><td>待合、駐車場などのターミナル機能の整備が必要である</td><td></td></tr>
<tr><td>日高港</td><td>重要港湾</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>新宮港</td><td>特定地域振興重要港湾</td><td colspan="2">・クルーズ船の確実な入出港ができるよう引き続き防波堤の整備が求められている</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>マリーナシティ(和歌浦地区)</td><td>重要港湾</td><td colspan="2"></td><td rowspan="5">小型船旅客の利便性向上やバリアフリーに対応した係留施設、旅客支援施設の整備が求められている</td><td></td><td>「海の駅」としてのサービス機能（食事、宿泊、給油、給水等）の充実が必要である</td></tr>
<tr><td>湯浅広港</td><td>地方港湾</td><td colspan="2"></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>文里港</td><td>地方港湾</td><td colspan="2"></td><td></td><td>「海の駅」としてのサービス機能（食事、宿泊、給油、給水等）の充実が必要である</td></tr>
<tr><td>袋港</td><td>地方港湾</td><td colspan="2"></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>勝浦港</td><td>地方港湾</td><td colspan="2"></td><td></td><td>「海の駅」としてのサービス機能（食事、宿泊、給油、給水等）の充実が必要である</td></tr>
<tr><td rowspan="7">徳島県</td><td>徳島小松島港</td><td>重要港湾</td><td colspan="2">旅客の利便性向上、歓迎行事や特産品販売に利用できるターミナル整備が求められている</td><td rowspan="2">周辺の港湾との連絡、発着の遊覧船等の小型船旅客の利便性向上やバリアフリーに対応した係留施設、旅客支援施設の整備が求められている</td><td>待合、駐車場などのターミナル機能の整備が必要である</td><td>「海の駅」の設置条件(受付・情報機能、休息機能）及びサービス機能（食事、宿泊、給油、給水等）の整備が必要である</td></tr>
<tr><td>橘港</td><td>重要港湾</td><td colspan="2">クルーズ、フェリーが利用できる計画岸壁の早期の整備が必要である
旅客の利便性向上、歓迎行事や特産品販売に利用できるターミナル整備が求められている</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>亀浦港</td><td>地方港湾</td><td colspan="2"></td><td rowspan="4">小型船旅客の利便性向上やバリアフリーに対応した係留施設、旅客支援施設の整備が求められている</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>撫養港</td><td>地方港湾</td><td colspan="2"></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>日和佐港</td><td>地方港湾</td><td colspan="2"></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>那佐港</td><td>地方港湾</td><td colspan="2"></td><td></td><td>「海の駅」の設置条件(受付・情報機能、休息機能）及びサービス機能（食事、宿泊、給油、給水等）の整備が必要である</td></tr>
</table>

6-2 クルーズ振興による広域的な連携方策

前述の課題解決のための具体的な方策は次のとおりである。

表 6-2-1　クルーズ振興による広域的な連携方策

方針		クルーズ振興による広域的な連携方策	実施主体				実施時期	
			国	港湾管理者	地元自治体	地元観光団体	短期	長期
(1)地域連携の充実・強化	a)地域連携の強化	・和歌山県、徳島県の沿岸市町村がクルーズ観光の振興のための広域連携を図るための協議の場を設ける ・「瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会『海の路』」のネットワークを活用したクルーズ観光振興に向けた地域連携の強化	○	◎	○	○	○	
	b)関東、九州の港湾との連携	・中間的な位置（関東と九州）として２番目の日本寄港地として、横浜、福岡等と連携した外国船社の寄港を誘致		◎	○	○	○	
(2)クルーズ船受け入れ施設の改良、整備	a)安全・確実な入出港、係留を支援する防波堤、岸壁の整備、整備【ハード】	・外洋クルーズ船等の利用できる岸壁の整備の検討（橘港） ・防波堤整備の推進（日高港） ・遊覧船等の小型船の係留施設については、バリーフリーに対応した浮き桟橋等の整備（湯浅広港、文里港、日和佐港）	◎	◎			○	
	b)旅客ターミナルの整備検討【ハード】	・旅客ターミナルの整備手法等に関する検討の実施（和歌山下津港、日高港、新宮港、和歌山下津港、橘港）	○	◎				○
	c)交通アクセスの充実・強化	・港と直背後の市街地、観光地を連絡する有料シャトルバス運行をバス会社へ提案（各港） ・観光地間を連絡する路線バス認可の規制緩和の要請	○	○	◎	○	○	
	d)「海の駅」としての施設の充実【ハード】	・和歌山県の「海の駅」については食事、宿泊、給油、給水等の附帯施設の充実を図る ・徳島県の新たなプレジャーボートの係留カ所については「海の駅」の設置条件(受付・情報機能、休息機能）の整備を進める		◎	◎		○	
(3)クルーズ船の寄港促進を図る積極的な誘致活動の実施	a)邦船社に対するポートセールス	・邦船社への訪問回数を増やす（各港） ・船社が参加する商談会、シンポジウム等へ積極的な参加（各港） ・船社の企画担当者の招聘（各港） ・観光地の案内、地元発信型ツアー等の説明（各港）		◎	◎	○	○	
		・ポートサービスの充実をアピール（各港） ・タグ料金等の減免の実現に向けた協議（各港） ・寄港できない場合の補償（天候デリバティブ等）の導入を協議・検討（各港）		◎	◎	○		○
	b)外国船社に対するポートセールス	・クルーズ商談会、クルーズコンベンションへ参加（各港） ・外国船社の日本代理店への訪問（各港） ・外国船社の担当者の招聘（各港） ・中間的な位置（関東と九州）として２番目の日本寄港地として、横浜、福岡等と連携した外国船社の寄港を誘致（各港）（前出）		◎	◎	○	○	
(4)地元観光資源の積極的な活用と地元発信型ツアーの提案	a)ツアーの充実・強化	・地域発信型ツアー、観光ボランティア同行型のツアーの充実、企画、実施（各港） ・クルーズ船を１泊させる周辺観光の充実　(各港)		○	○	◎	○	
	b)観光案内の充実・強化	・観光案内の継続実施と旅客ニーズに合わせた情報提供（各港） ・市街地、商店街における外国語の案内表示の充実を関係機関へ要請（各港）		○	○	◎	○	
(5)クルーズルートの実現に向けて	a)船社、旅行会社へのアピール	・クルーズの費用、集客力、採算性等の検証とのための実証実験の実施。 ・企業のインセンティブ等のチャータークルーズによる実施を邦船社、旅行会社に働きかけ ・旅行会社が冠(主催)のチャーターによるクルーズの実施も併せて働きかけ ・クルーズ＆バスの実現に向け、旅行会社、バス会社への働きかけ、共同した検討を進める	○	◎	◎	○	○	
	b)魅力あるツアーの企画・提案（ツアーの充実・強化（前出））	・地域発信型ツアー、観光ボランティア同行型のツアーの充実、企画、実施（各港）（前出） ・クルーズ船を１泊させる周辺観光の充実　(各港)（前出）		○	○	◎	○	
	c)協働したポートセールス手法の確立	・現在のクルーズ船寄港の継続を船社、旅行会社へ要請する（前出）。 ・和歌山県、徳島県の沿岸市町村がクルーズ観光の振興のための広域連携を図るための協議の場を設ける(前出) ・「瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会『海の路』」のネットワークを活用したクルーズ観光振興に向けた地域連携の強化（前出） ・共通テーマのオプションツアーの企画		◎	◎	○	○	
	d)地域のホスピタリティの向上	・クルーズ観光をアピールする地域住民向けの関連イベントの実施（各港） ・市民クルーズを実施し、受け入れ体制の向上を目指す（各港）		◎	◎	◎	○	
	e)知名度アップの方策	・海外への誘致プロモーション時に、クルーズによる観光もアピール ・旅行ジャーナリストを招聘し、和歌山、徳島クルーズをアピール		◎	◎	○	○	

7.クルーズ振興による振興方策の検討・提案

7-1 クルーズ観光の活性化のための方策

今後、紀南地域、徳島県南部においてクルーズ船の寄港回数及びクルーズ客の滞在時間・日数の増加を図り、クルーズ観光の活性化を促進することにより、これに伴う経済効果が期待できる。そのためには、提案した前述の方策を着実に実行していくことが望まれる。これら方策の実現に向けて以下の提案をする。

表 7-1-1　実現に向けた提案

方策	実現に向けての提案	
(1)地域連携の充実・強化	・受入・推進組織による実施に向けた仕組みづくり（体制、予算確保）	【7-2、7-5 参照】
(2)クルーズ船受け入れ施設の改良、整備	・事業計画に基づく着実な事業の実施 ・事業実施必要性の説明（事業評価、予算確保）	【7-4 参照】
(3)クルーズ船の寄港促進を図る積極的な誘致活動の実施	・受入・推進組織による実施に向けた仕組みづくり（体制、予算確保） ・船社担当者との連絡窓口の確保	【7-2 参照】
(4)地元観光資源の積極的な活用と地元発信型ツアーの提案	・受入・推進組織による実施に向けた仕組みづくり（体制、予算確保） ・クルーズ客のニーズに応じた地元提案型ツアーの企画提案の実施	【7-2 参照】
(5)クルーズルートの実現に向けて	・受入・推進組織による実施に向けた仕組みづくり（体制、予算確保） ・船社担当者との連絡窓口の確保	【7-2 参照】
	・寄港地のホスピタリティーの向上（賑わいの創出、寄港地のイメージ	【7-3 参照】

7-2 受入・推進組織（協議会）の設立

方策の多くについては、国（近畿地方整備局）だけの努力では実行が困難であり、各港の港湾管理者、地元の観光関係行政機関及び地元商工会、商店街等民間企業等の多岐にわたる関係者が各種情報を共有し、定期的な連絡会の実施などを通じて綿密な連携を図る必要がある。そのためには、紀南地域、徳島県南部のそれぞれの地域において、多岐の部局・関係団体・民間企業にまたがる横断的な「受入・推進組織」が必要である。

そこでクルーズ観光の受入・推進組織となる「クルーズ観光推進協議会（仮称）」を結成し、更に両県の同組織が連携した広域的なポートセールス等を推進していく必要がある。

なお、同協議会は「瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会『海の路』」の部会として設置することも検討する。

クルーズ観光推進協議会（仮称）

活動（案）クルーズ観光推進協議会（仮称）は以下の活動を行う

- 和歌山県(徳島県)の港湾へのクルーズ船の寄港を促進するための意見交換・情報収集
- 協議会委員及び観光関係企業・団体へクルーズ船に関する情報提供
- クルーズ船誘致、受け入れなどに関する支援活動
- 船社、旅行会社の担当者との連絡窓口の確保
- 和歌山県、徳島県が協働して実施するポートセールス、ツアー開発等のための連絡会の開催

7-3 地域住民等の交流機会の増加

(1) 交流機会の要望

既往資料（平成 19 年度国際旅客船等の利用者拡大に対応した港湾施設の高度化検討業務（九州地方整備局））においてシンポジウム参加者に行ったアンケート調査では、大型クルーズ船寄港時のクルーズ船見学の意志を設問しており、その回答では約 90%の方が見学したいとの意志を示している。また、その頻度は 1～3 回／年となっている。また、「港にどのような魅力があれば見学や散策等に訪れますか？」との設問では、「レストラン」が最も多く、ほぼ同数で「コンサートや祭り等のイベント」と答えており、市民等は港での賑わい、交流機会を求めていると言える。

(2) 賑わいの創出のための方策

大型クルーズ船の寄港時にクルーズ船見学・出港時見送りや夜間の定期イベントへの訪問など、市民の新たな賑わい空間としてウオーターフロント空間における交流機会の増加が期待される。そのための方策を以下のとおり提案する。

表 7-3-1　賑わいの創出のための方策

方策	実現に向けての提案
賑わいの創出	・旅客が利用するターミナル周辺における旅客と市民の交流等、賑わいのある“みなとまちづくり”の検討 ・“みなとまちづくり”における「みなとオアシス制度」の積極的な活用 ・“みなとまちづくり”の立案、実施、管理等を担う地元のＮＰＯ等人材育成の推進
寄港地のイメージアップ	・出港時の見送りでの市民等見学客の参加や水際線での日常的な賑わいづくりができるように、SOLAS(ソーラス)規制の弾力的運用 （例えば、規制の境界をクルーズ船に近い位置とすることや、旅客の乗船後、出港時までの規制を解除する等して市民が船に近づけるようにすることや、係留利用されていない岸壁背後での賑わいを創出するイベントの開催等）の検討と関係機関への要請

7-4 施設整備の実施

クルーズ観光振興のために、大型クルーズ船や遊覧船等の小型船が、安全・確実な入出港や旅客の利便性向上のためのに、防波堤、岸壁、物揚場（桟橋）、旅客ターミナル等の施設整備が不可欠である。

そのためには、国、港湾管理者等の関係行政機関と前述のクルーズ観光の受入・推進組織（クルーズ観光推進協議会（仮称））が協働、連携して「事業計画に基づく着実な事業の実施」「事業実施必要性の説明（事業評価、予算確保）」を行っていく必要がある。

7-5 広域連携に向けて

クルーズ観光を振興させるためには、協働したポートセールス、統一テーマのオプションツアーの開発等広域的な連携は不可欠である。しかし、紀南地方と徳島県南部では、近隣市町村との連携は行われているものの、県を超える広域的な連携は進んでいない。

大型クルーズ船が寄港することによって、クルーズ船を出迎えたり見学する地域の人々が集積し、港の賑わいが創出される。また旅客のツアーや土産等による経済効果も大きいことから、寄港回数の増加を図ることや大型のクルーズ船を誘致することは地域経済に与える影響は大きい。

そのためには、前述の和歌山県、徳島県の多岐の部局・関係団体・民間企業にまたがる横断的な「受入・推進組織」が連携した広域的なポートセールス等を推進していく必要があり、またこの様な連携を瀬戸内海沿岸地域とも推進することが求められる。

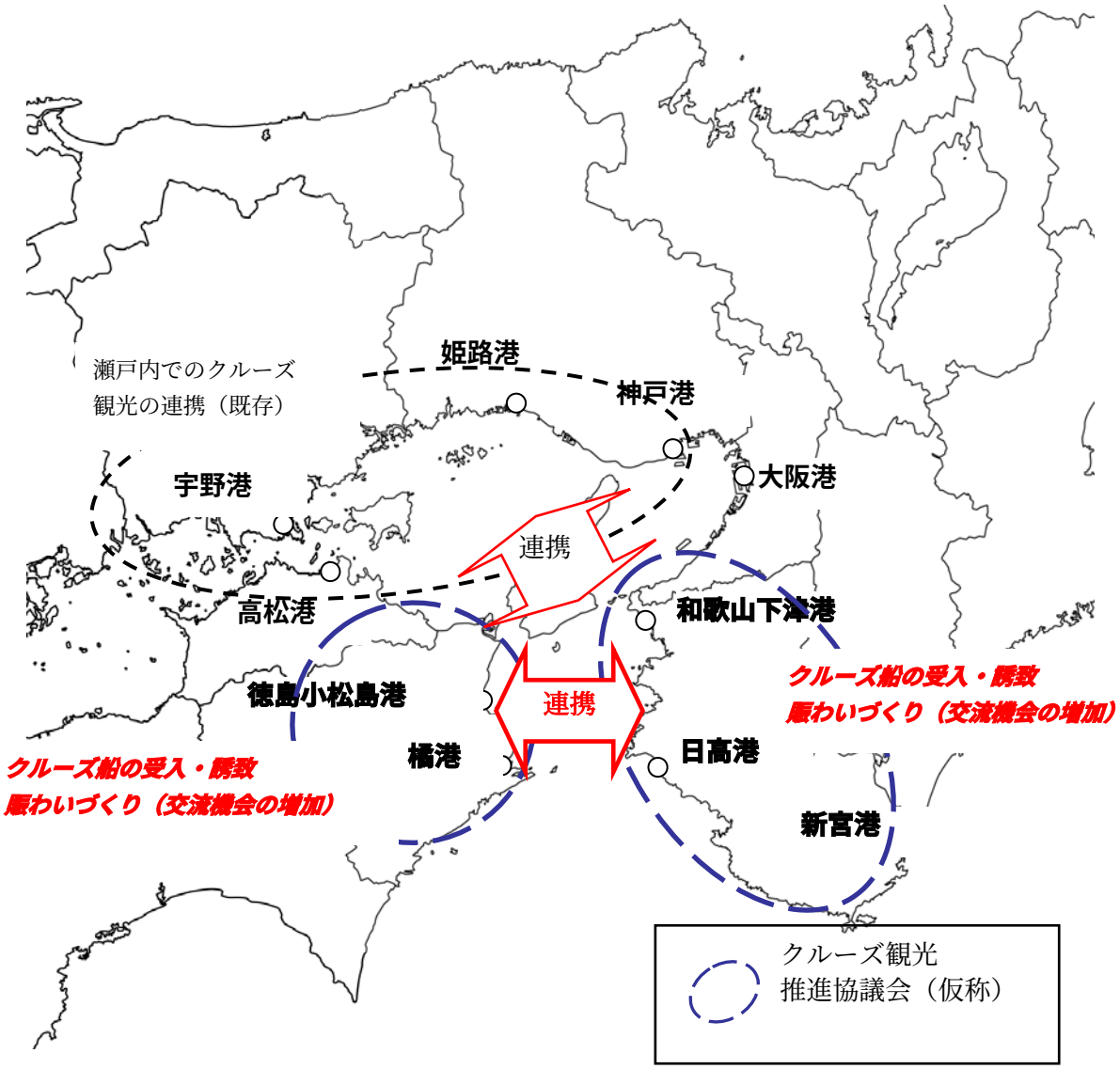


図 7-5-1 クルーズ振興のための広域連携のイメージ